



ENE・FARM

エネファーム

取扱説明書

保証書付

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

台所リモコン
(別売品)



浴室リモコン
(別売品)

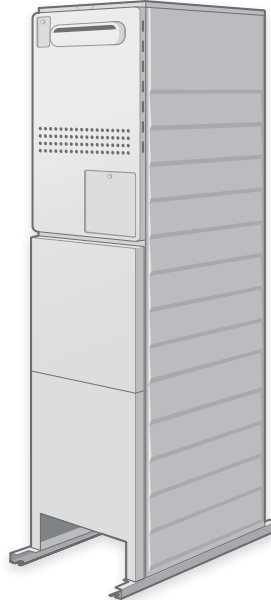


燃料電池発電ユニット
(燃料電池ユニット)



品番 191-PA01
(形式：FC-75AR13)

排熱利用給湯暖房ユニット
(貯湯ユニット)



品番 136-PA01
(型式：SF-GTHC2403A)

工事説明書別添付

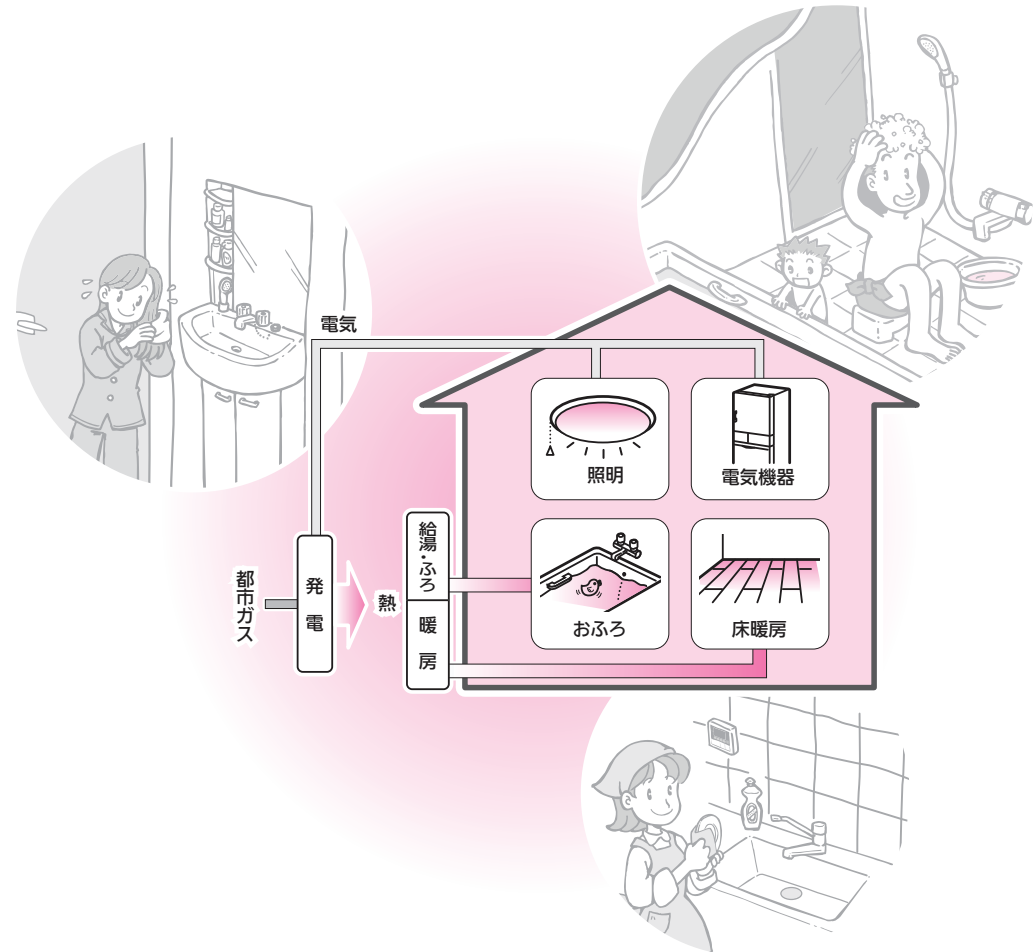
- ・本製品は、上記燃料電池ユニット(形式：FC-75AR13)・貯湯ユニット(型式：SF-GTHC2403A)以外の組み合わせをしないでください。
- ・この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(P13～18)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管してください。
- ・この取扱説明書では、「燃料電池発電ユニット」を「燃料電池ユニット」、「排熱利用給湯暖房ユニット」を「貯湯ユニット」と表記しています。



SBA8657

発電と給湯・暖房ができる

コージェネレーション(熱電併給)システム



特長

■家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

1. 高い発電効率

発電効率の高い燃料電池で電気をつくります。

2. 高い省エネルギー性

発電と共に発生する熱を給湯と暖房に利用できます。そのため一般の発電に比べて省エネになります。

3. 高い環境性

高い機器効率により二酸化炭素 (CO₂) 排出を減らすことができます。
また、窒素酸化物 (NOx) などの有害なガスもほとんど排出しません。

●本システムは一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。

もくじ

まず初めに ご確認ください	家庭用燃料電池コージェネレーションシステムって？…………… 6
	こんなことができます (基本編)…………… 9
	こんなことができます (応用編)…………… 11
	安全上のご注意…………… 13
	使用上のお願い…………… 19

ご使用前に	各部のなまえとはたらき (ユニット)…………… 21
	各部のなまえとはたらき (リモコン)…………… 24
	初めてお使いになるときは…………… 28
	台所リモコンで時計をあわせる…………… 30

お湯・シャワー	お湯を出す…………… 31
	お湯の温度を調節する…………… 32
	お湯の温度を調節できないときは <優先切替>…………… 33

お風呂	お風呂のお湯はりをする <ふろ自動>…………… 34
	残り湯を沸かし直す <ふろ自動>…………… 36
	沸き上がりのふろ温度を調節する…………… 37
	沸き上がりのふろ湯量を調節する…………… 38
	ぬるいお風呂のお湯を沸かす <追いだき>…………… 39
	お風呂にお湯を足して増やす <たし湯>…………… 40
	お風呂に水を足してぬるくする <たし水>…………… 41
	お湯はりを予約する <ふろ予約>…………… 42

暖房	暖房する…………… 44
	暖房を予約する <新規設定>…………… 46
	暖房を予約する <追加設定>…………… 48
	暖房を予約する <削除設定>…………… 49
	暖房時の音が気になるときは <静音>…………… 50
	浴室暖房をする…………… 51
	お好み時刻に浴室暖房を開始する <浴室暖房予約>…………… 52

その他の機能	ふろ配管自動洗浄について…………… 54
	手動でふろ配管洗浄をする…………… 55
	浴室と台所で通話をする…………… 56
	浴室の様子を聞く <浴室モニター>…………… 57
	浴室の様子を聞かれないようにする<浴室モニター禁止>…………… 58

発電

発電について	59
発電モードを変更する	62
自動発電に設定する	62
予約発電に設定する	66
発電切に設定する	67
手動発電に設定する	68
発電の各種設定を変更する、リセットする	70
契約アンペアの設定を変更する	70
今までの学習をリセットする	71
発電の設定をリセットする	72

エネルギー

「エネルギー」とは?	73
CO ₂ 削減量（累積）を確認する<エネルギー>	76
システムの運転状況を確認する<エネルギー>	77
発電関係の情報を確認する<エネルギー>	78
発電予報、ふろ予報を表示する	78
発電に関する累積値を表示する	79
使用状況を確認する<エネルギー>	80
発電ナビを表示する	80
使用量ナビを表示する	81
エネルギーの設定をする<エネルギー設定>	82
電気などの単価料金を変更したり、目標値を設定する	82
光熱費の設定をして、使用したエネルギーの合計を表示する	83
エネルギーマーク表示を設定して、トップ画面にエネルギーマークを表示する	84
使用状況をお知らせする「目標報知音」を消したい（鳴らしたい）ときに	85

必要なときに

お好みの設定に変更する <その他設定>	86
凍結による破損を予防する	94
点検・お手入れのしかた	103
長期間使用しないとき	106
定期メンテナンス、総点検停止と動作停止について	107
災害時などに貯湯槽からお湯（水）を取り出す	108
停電や断水のときは	109
故障・異常かな？と思ったら	110
こんな表示が出たら	118
アフターサービスについて	120
リモコン音声一覧	121
工場出荷時の設定一覧	122
主な仕様	123

家庭用燃料電池コージェネレーションシステムって？-1

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（以下「システム」と呼ぶ）

システムのしくみ

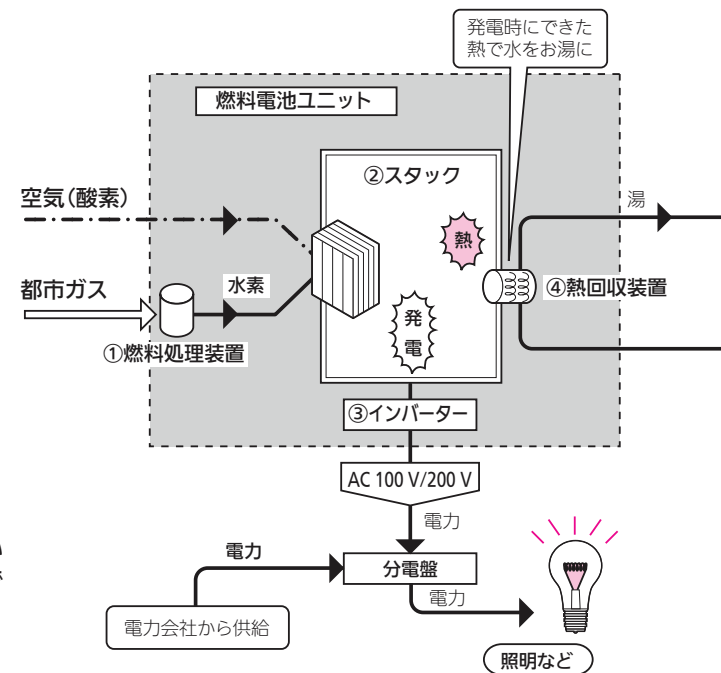
■ 都市ガスから取り出した水素を空気中の酸素と化学反応させ、電気エネルギーと熱エネルギーを取り出すシステムです。

燃料電池ユニットの中には、次の装置があります。

- ①燃料処理装置：都市ガスから水素を取り出します。
- ②スタック※：水素と空気中の酸素とを反応させて直流の電気と熱に変換します。
- ③インバーター：スタックで変換された直流の電気を家庭用の交流の電気に変換します。
- ④熱回収装置：スタックで変換された熱をお湯として回収します。

※スタック

燃料電池ユニットの心臓部で発電機の役割をします。この部分を水素と空気（酸素）が流れることで化学反応が起こり、電気と熱を発生させます。発電に使われた水素は空気中の酸素と反応し、水となり排出されます。（水の電気分解と逆の原理です）



■ ご家庭の電力とお湯の使い方を見守りながら、自動で運転を開始し、発電します。

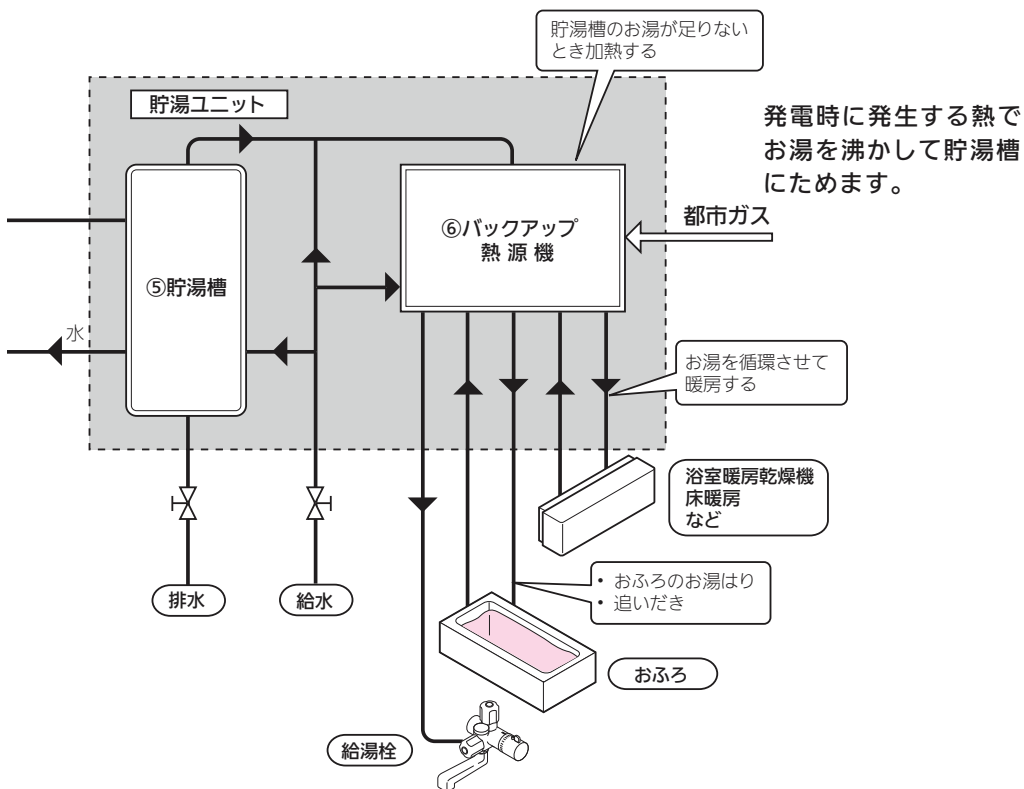
●発電する時間帯について

自動運転ではご家庭の電気、お風呂、お湯の使用状況を学習し、最も省エネになる発電時間帯を決定します。基本的には、ご家庭に必要なお湯を満たすように発電を開始します。その他、好みに応じた発電をさせることもできます。貯湯槽がお湯で満たされた場合は発電を停止します。なお、水温やお湯の使用量さらに省エネ性の判断で、季節によって発電時間が変動します。また、1日1回発電は停止します。1日1回の発電後、4時間以上の停止時間があります。さらに電気、お風呂、お湯の使用状況によっては発電をおこなわないことがあります。

このシステムは、燃料電池ユニットと貯湯ユニットで構成されています。

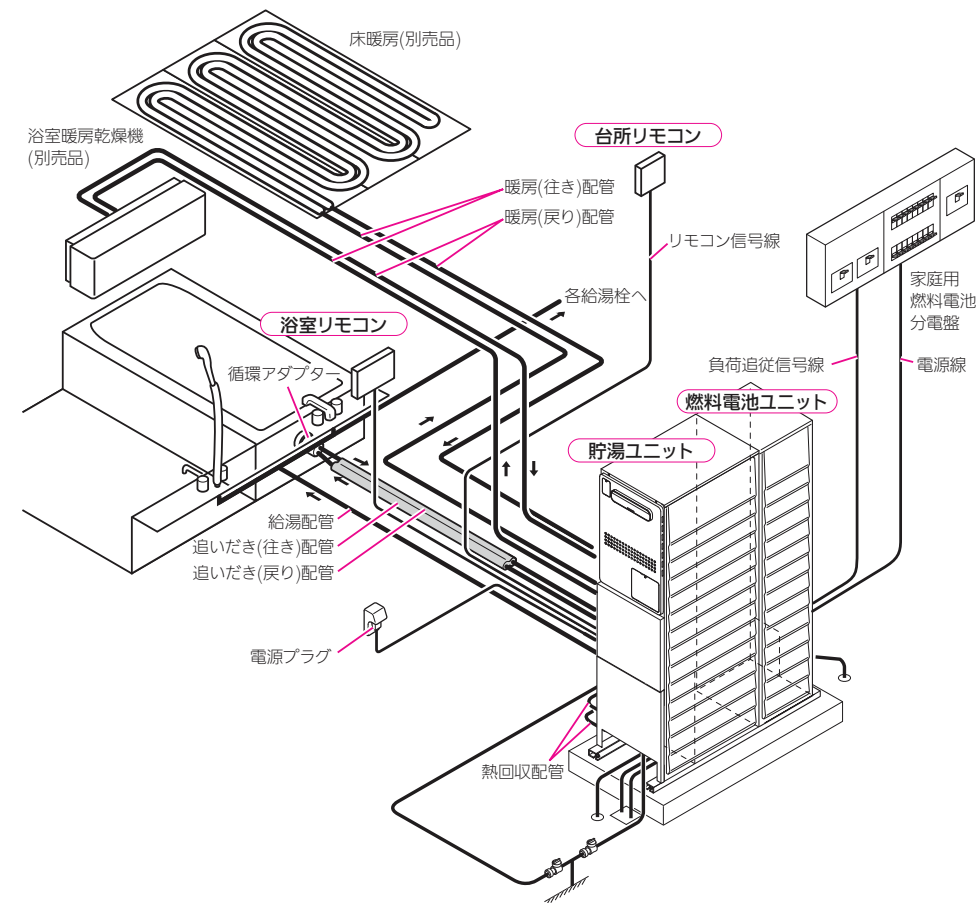
貯湯ユニットの中には、次の装置があります。

- ⑤ 貯湯槽 : お湯をためます。
- ⑥ バックアップ熱源機 : 次の機能があります。
 - ・貯湯槽のお湯と水を混ぜて設定された温度にする機能
 - ・貯湯槽のお湯が足りないとき加熱する給湯機能
 - ・お風呂のお湯はりなどのふろ運転機能
 - ・浴室暖房乾燥機や床暖房用にお湯を温める暖房機能



家庭用燃料電池コージェネレーションシステムって? -2

システムの接続例



定期メンテナンスについて

- 大切なお知らせ
正常な状態でシステムをご利用いただくためには、定期的なメンテナンスが必要になります。
- 定期的なメンテナンスについて
定期メンテナンスをおこなわないとシステムは運転を停止します。(P107)

* 本システムは、ご家庭の電気やお湯の使用状況を学習します。自動発電の場合のみ、初めてお使いのとき、約1週間は午前8時に発電を開始し、自動的に発電を終了します。その後、学習機能によって最も省エネになる時間帯を決定して運転します。

こんなことができます (基本編) -1

給湯栓やシャワーを開けるとお湯が使えます



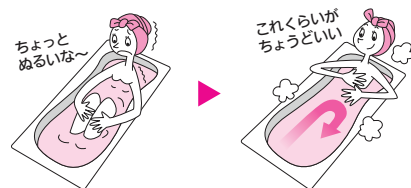
P31

自動でお風呂のお湯はりができます



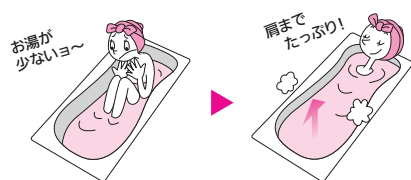
P34

お湯を熱くできます



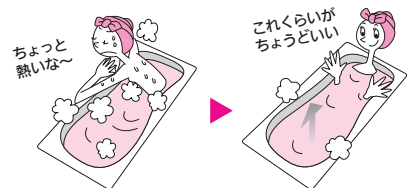
P39

お湯を増やすことができます



P40

お湯をぬるくできます



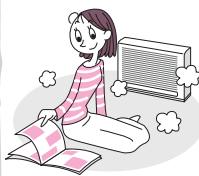
P41

お好みの時刻に自動でお風呂が沸き上がるよう予約できます



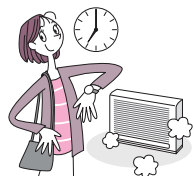
P42

暖房ができます



P44

お好みの時間帯に自動で暖房ができます



P46

暖房時の音をおさえることができます



P50

浴室暖房ができます



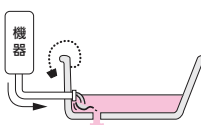
P51

お好みの時刻に自動で浴室暖房を開始できます



P52

ふろ配管の残り湯を、新しいお湯で押し出して、洗浄します



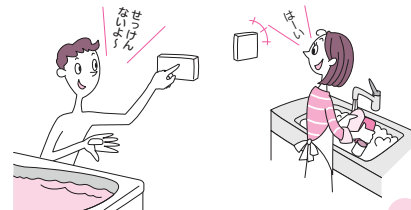
P54,55

(つづく)

こんなことができます (基本編) -2

(つづき)

浴室リモコンと台所リモコンで通話ができます



P56

台所リモコンで浴室の様子を聞くことができます



P57

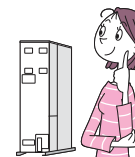
浴室リモコンを通して台所リモコンで浴室の様子を聞かれないようにすることができます



P58

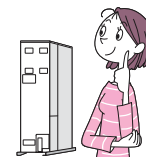
発電

発電モードを変えたいわ



P59

発電の設定を変えたいわ

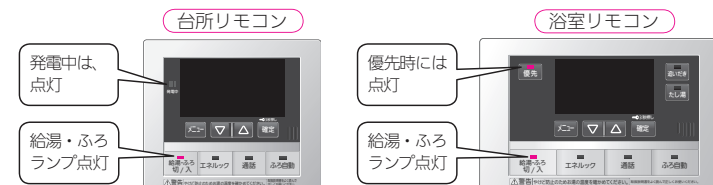


P70 ~ 72

表示の節電設定 (自動消灯)

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約 30 分たつと以下のようになります。

設定を変更できます P86



* お湯を使ったりスイッチを押すと、表示の自動消灯を中断します。
下記のスイッチは 1 回押すだけで、表示の自動消灯を中断し、同時に選んだ機能もはたります。

ふろ自動スイッチ、追っだしスイッチ、たし湯スイッチ、通話スイッチ、エネルギースイッチ、給湯・ふろスイッチ、優先スイッチ

* 給湯温度を 50℃、55℃、60℃に設定している場合は、台所リモコンは自動消灯しません。また、浴室リモコンは画面文字が横にスクロールします。
* ふろ自動ランプ点灯中は、自動消灯はしません。

【浴室リモコンの画面の焼付防止】

* 自動消灯を設定していない場合でも、浴室リモコンは画面の焼付防止のため、画面が横にスクロールします。



(60℃設定でのスクロール画面例)



(浴室リモコンの画面焼付防止用スクロール画面例)

こんなことができます（応用編）-1

いろいろな確認をしたり、ご家庭の使い勝手に合わせて設定を変更したりできます

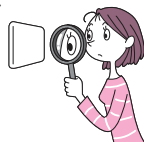
>> エネルック

CO₂削減量はどれぐらいかな



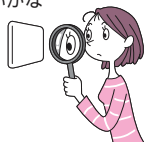
エネルック P76

システムの運転状況はどうなっているかな



エネルック P77

電気・ガス・お湯の使用状況はどれぐらいかな



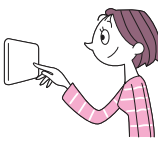
エネルック P80,81

目標を決めて、使用状況をもっとわかりやすくしよう



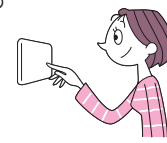
エネルック設定 P82

グラフの日付のずれを修正したいわ



経過日数初期化 P87

グラフやデータを全部リセットしたいわ



グラフ、データの初期化 P89

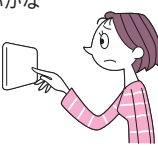
>> リモコンの音声や表示

リモコンの操作音・音声案内の音量を変えたいな



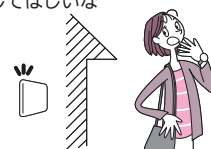
リモコンの案内音量 P86

音声案内を消せないかな



リモコンの音声案内 P86

リモコンを消し忘れた時に、自動で消灯してほしいな



表示節電設定 P86

>> 給湯

通話の呼び出し音が小さい（大きい）



リモコンの案内音量 P86

子供がリモコンを触っていて、知らない間に給湯温度が上がってしまいそう



リモコン操作のロック P93

こんなことができます（応用編）-2

（つづき）

>> おふろ

ふろ配管洗浄は自動ではたらかなくてもいいんだけど...

お湯を節約したいんだけど...



ふろ配管自動洗浄について P54

自動保温時間がもう少し長く（短く）ならないかな



沸き上がり後の自動保温の時間 P89

沸き上がり後の自動たし湯はしたくない

お湯を節約したいんだけど...



自動たし湯設定 P90

お湯を使っている間、おふろのお湯はりをしたいわ



お湯を使ったときのお湯はり（ふろ自動・たし湯）の一時中断 P90

熱めに追いかけてほしいわ

もう少し熱くてもいいな...



浴室リモコンで追いかけて操作する
追いかけて温度を事前に設定する P91

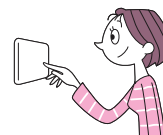
子供がリモコンを触っていて、知らない間にふろ温度が上がってしまいそう



リモコン操作のロック P93

>> その他

変更した設定を元に戻したい



設定のリセット P92




（つづく）

安全上のご注意 -1




必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

危険



ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
(P22 参照)
メーターのガス栓も閉める



3. お買い上げの販売店
またはガス事業者に
連絡する

火や火花で引火し、火災の原因になります。



ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。



屋内に設置しない

排気ガスが屋内に充満して一酸化炭素中毒の原因になります。



安全上のご注意 -2

必ずお守りください。

警告



必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、給湯・ふろスイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり給湯・ふろスイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない (※ P23)

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、けがをするおそれがあります。



次の場合、循環アダプター付近に手・足・体を近づけない
(給湯使用直後・お湯はり時・追いだし時)

循環アダプターから熱い湯が出てやけどの原因となります。

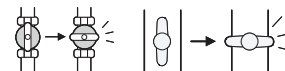


子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない
おぼれたり転倒事故の原因になります。



地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 給湯・ふろスイッチを「切」にする
3. 燃料電池ユニット専用ブレーカーおよび貯湯ユニットの電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「切」にする (※ P22)
4. ガス栓・給水元栓を閉める (※ P22)



火災拡大の原因になります。ガス事業者に連絡してください。



異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、ガス栓を閉める

(発煙・発火、感電のおそれあり)

異常・故障例

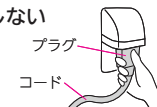
- ・運転中に焦げ臭いにおい、異常音、煙、異常な温度を感じる

すぐに燃料電池ユニット専用のブレーカーと、貯湯ユニットの電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「切」にし、燃料電池ユニットのガス栓と、貯湯ユニットのガス栓を「閉」にする。
その後、お買い上げの販売店またはガス事業者にご検・修理を依頼してください。



電源コード・プラグを (傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど) 破損するようなことはしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。



コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。



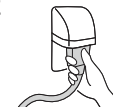
電源プラグのほこりは定期的に取り

ほこりがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。



専用のコンセントおよびブレーカーを単独で使う
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因となります。



電源プラグなどの電気部品はぬれた手で触らない
感電の原因になります。



スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

警告



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため、60℃などの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



シャワーやお湯の使用中にお湯の温度が上がってきたら、すぐにお湯から離れる

貯湯槽のお湯の温度が高いときに、停電したり電源プラグを抜いたりした場合、高温のお湯が出てやけどのおそれがあります。



停電中および停電復帰後にお湯を使うときは湯温を確かめる

湯温調節ができずに高温のお湯が出ることがあるため、やけどの原因になります。

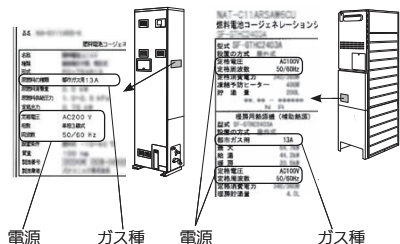


入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



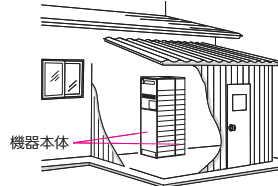
銘板に表示のガス種・電源を必ず使用する



他のガス種を使用すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。他の電源を使用すると、火災や故障などの原因となります。



増改築などで屋内設置状態にしない（波板囲いなどをしない）



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



機器本体やガスの接続口、排気口などに乗らない

けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

感電や異常作動してけがの原因となります。



太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める

水側を先に止めると配管内に熱いお湯が残り、再出湯時、熱いお湯が出てやけどの原因となります。



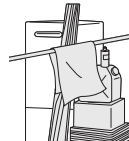
混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位位置まで回す

途中で止めると熱いお湯が出て、やけどの原因となります。



燃えやすい物をまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）

火災の原因になります。



安全上のご注意 -3

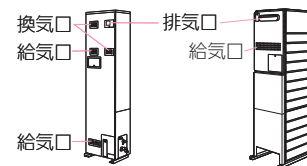
必ずお守りください。

警告



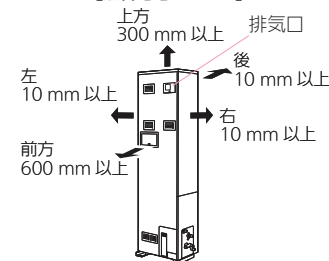
機器の給気口、排気口、および換気口などに着火源となる火種を近づけない

火災の原因になります。

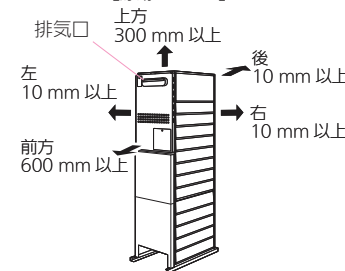


燃えやすい物とは離す

【燃料電池ユニット】



【貯湯ユニット】



上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。



【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- * 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- * 疲労の激しいとき、深酒したとき
- * 皮膚の弱い方



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。



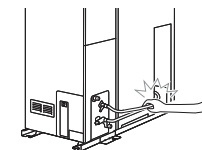
使用後や、お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、リモコンの給湯・ふろスイッチを「切」にする

ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。また、凍結して給湯管が破裂したり、子供がいたずらしたときお湯が出続けることがあります。



機器の配管を引っ張ったり触ったりしない

やけどのおそれがあります。



家屋の増改築、修繕時などに排気口が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発着火の原因になります。



ビニール袋などで給気口、排気口、および換気口などをふさがない

火災や異常燃焼による故障の原因になることがあります。



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、お買い上げの販売店またはガス事業者に依頼する

火災・感電・けがなどの原因になります。



パネルやカバー類を外さない
また水抜き栓カバーを開けたままで使用しない

感電・やけど・けがのおそれがあります。

注意

必ずおこなう
燃料電池ユニット（形式：FC-75AR13）と貯湯ユニット（型式：SF-GTHC2403A）とを組み合わせで使用する

それ以外の機器と組み合わせで使用すると、お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

接触禁止
使用中や使用後しばらくは、排気口、給気口や配管などの高温部に触れない

やけど予防のため。



必ずおこなう
機器の点検・お手入れや、機器の水抜きをする場合は、以下の準備をし、機器が冷えてからおこなう（☞ P103）

1. 発電モードを「発電切」にする
2. 給湯・ふろスイッチ「切」にする
3. 貯湯ユニットのガス栓を閉める

やけど予防のため。

お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

禁止
医療機器を使用している方はリモコンに触れない

リモコンには磁石を使用しています。磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

禁止
通話中、リモコンのスピーカーに耳を近づけない

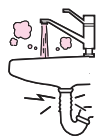
大きな音が出る場合があります。聴覚障害などを引き起こす原因になります。

禁止
貯湯槽のお湯を直接排水しない

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますので貯湯槽内の温度を下げた後から排水してください。（☞ P96）

禁止
熱いお湯を直接流さない

熱いお湯により、やけどをしたり、排水管を傷めることがあります。
・水と混合して流してください。



必ずおこなう
非常時に貯湯槽からお湯（水）を取り出す場合（☞ P108）は、湯温を確かめて、熱に強い容器を使用する

熱いお湯が出る場合があります。

- ・やけどにご注意ください。
- ・ガラス容器などは熱により割れることがあります。

禁止
【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に電気カーペットを敷かない

やけどや床材の割れ、そり、隙間の原因になります。

禁止
床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

やけどや温水パイプが破損します。

接触禁止
【パネルヒーターが設置されている場合】
パネルヒーターの表面は触らない

やけどの原因となります。

禁止
機器の近くでスプレーや有機溶剤を使用しない

火災や性能低下や故障の原因になることがあります。

禁止
給湯・ふろスイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、給湯・ふろスイッチ「入」を確認してください。

給湯・ふろスイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

禁止
給湯栓を絞りをすぎない

消火する直前の量でお湯を使うと高温になる場合があります。
やけど予防のため。

必ずおこなう
機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

安全上のご注意 -4

必ずお守りください。

注意

禁止
動植物に直接、排気ガスを当てない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



必ずおこなう
各ユニットのアンカーボルト固定を確認する（☞ P22）

地震などによって本体が転倒してけがをするおそれがあります。

- ・固定していない場合は、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

必ずおこなう
配管の保温工事を確認する

配管が凍結して破損すると、やけどや水漏れすることがあります。

- ・保温工事をお買い上げの販売店またはガス事業者にご依頼ください。

禁止
車両・船舶への設置はしない

振動によりユニットが転倒し、火災や故障の原因となります。

必ずおこなう
点検などで配管カバーを外した場合は、確実に閉める

ねじ4か所をしっかりと締める。
閉めていないとやけどなどの原因となります。

禁止
リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

必ずおこなう
使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

必ずおこなう
長期間使用しない場合、必要な処置をする（☞ P106）

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

必ずおこなう
積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする

雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、一酸化炭素の発生など事故の原因となります。

禁止
子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

やけどや思わぬ事故の原因になります。

必ずおこなう
塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにする

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、不完全燃焼し、一酸化炭素の発生など事故の原因となります。（機器の修理・点検については、お買い上げの販売店またはガス事業者に確認してください）

必ずおこなう
台所リモコンの時刻が正しく表示されていることを確認する

時刻が正しく設定されていないと総点検停止の時期が短くなる可能性があります。またふろ予約によるお湯はり時刻がずれるなどの原因となります。

禁止
機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてからにしてください。

- ・必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- ・熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。
- ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せず直ちに、お買い上げの販売店またはガス事業者へ点検を依頼してください。

必ずおこなう
排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する

増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

使用上のお願い -1

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない
穴に物を詰めない

お風呂を沸かすことができません。
機器の故障の原因になります。



浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水、井戸水、地下水、人工炭酸泉装置で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。また、人工炭酸泉装置は、高濃度の炭酸ガスをお湯に溶かし込むため弱酸性となります。そのため、追いきをおこなうと機器内の配管・浴槽内の循環アダプターなどが変色・腐食する場合があります。この場合の修理は保証の対象外になります。

台所リモコンの上下左右に 25 cm 以上の空間をとる
マイクがさえぎられて音が拾えず、通話が途切れる原因になります。

運転中、ブレーカーを「切」にして停止させない
システム故障の原因となります。

乾電池に関する注意（お願い）

システムには乾電池を使用しておりませんが、旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

発電、給湯、シャワー、お風呂を沸かす、暖房以外の用途には使用しない

機器の故障の原因となります。

本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください

著しくシステムの寿命が縮まります。

台所リモコンは 0 ～ 40℃ の室温で、浴室リモコンは 0 ～ 50℃ の室温で使用する
故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃ 以下の室温でご使用ください。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない
変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコンに故意に水をかけない
多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

夏期などぬるめのお湯が出ないときは湯量を多くして使う

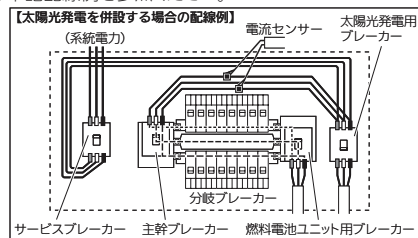
水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

太陽光発電システムを併用される場合のお願い

工事を正しくおこなわないと、システムが正常に動かないことがあります。太陽光発電システムを併設する場合は、お買い上げの販売店またはガス事業者にご連絡ください。

配線を行う際には以下に注意してください

- ① 太陽光発電用ブレーカーは、主幹ブレーカーより系統電力側に接続してください。
- ② 電流 (CT) センサーは、【太陽光発電を併設する場合の配線例】のように売電電流を検知しない位置に取り付けてください。
- ③ 電流 (CT) センサーを脱着する場合は、燃料電池ユニットの発電を停止させ、待機状態を確認後、ブレーカー断としてください。また CT センサー取り外し前の状況を記録して、相・向きを再現するようにしてください。
- ④ 下記配線例を参照ください。



使用上のお願い -2

【貯湯ユニット】

断水のときは給湯栓を閉め、リモコンの給湯・ふろスイッチを「切」にする

水道工事による断水後は、給湯・ふろスイッチを「切」にしたまま給湯栓を開けて汚れた水を十分流してからお使いください。



(汚れた水を貯湯槽に入れないため)

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。給湯栓から十分水を流してから使用してください。

【燃料電池ユニット】

断水のときは発電モードを「発電切」にする
(☞ P67)

そのままにしておく、故障表示が出て、運転が停止する原因になります。

停電のときは給湯栓を閉める

運転が停止し、水になります。
(水が出なくなる場合もあります)



停電後や、燃料電池ユニット専用ブレーカーおよび貯湯ユニットの電源を「切」にしたあとは、現在時刻を確認する

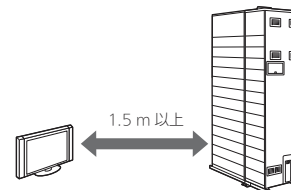
時計がリセットする場合があります。

ガス供給停止のときは発電モードを「発電切」にする (☞ P67)

そのままにしておく、故障表示が出て、発電が停止する原因になります。
供給再開後、発電モードを「自動」などに戻してください。

テレビやラジオとは 1.5 m 以上離す

上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。



自宅や周辺で壁などの塗装中、および塗装乾燥中の発電は以下に従う

- 水性塗料の場合：発電できます。
- 油性塗料の場合：1.5 m 以上離せば発電できます。
1.5 m 以下の場合は塗装後 3 時間経過してから発電してください。

上記に従わないと、機器が正常にはたらかない場合があります。

硫黄（イオウ）を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。
これらを使用して追いきしたときに、異常音が出たり、追いきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗浄剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、すすぎを十分におこなってください。

凍結による破損を予防する (☞ P94 ～ 102)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起ることがありますので、必要な処置をしてください。
必要な処置をせずに凍結により機器が破損したときの修理は、保証の対象外になります。

混合水栓を使用する場合、時々水だけを流す
またサーモスタットタイプご使用時は、リモコンの温度設定をバルブの設定温度より高め (10℃ 以上) にする

給水側の水を長い間使用しないと、一時的に濁ったお湯 (赤水など) が出る場合があります。

24 時間風呂に使用しない

24 時間風呂への対応はしていません。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

車などの排気ガス出口から 1 m 以上 (バイクは 3 m 以上) 離す

ユニットの近くで車やバイクの排気を出すと性能低下や故障の原因になることがあります。

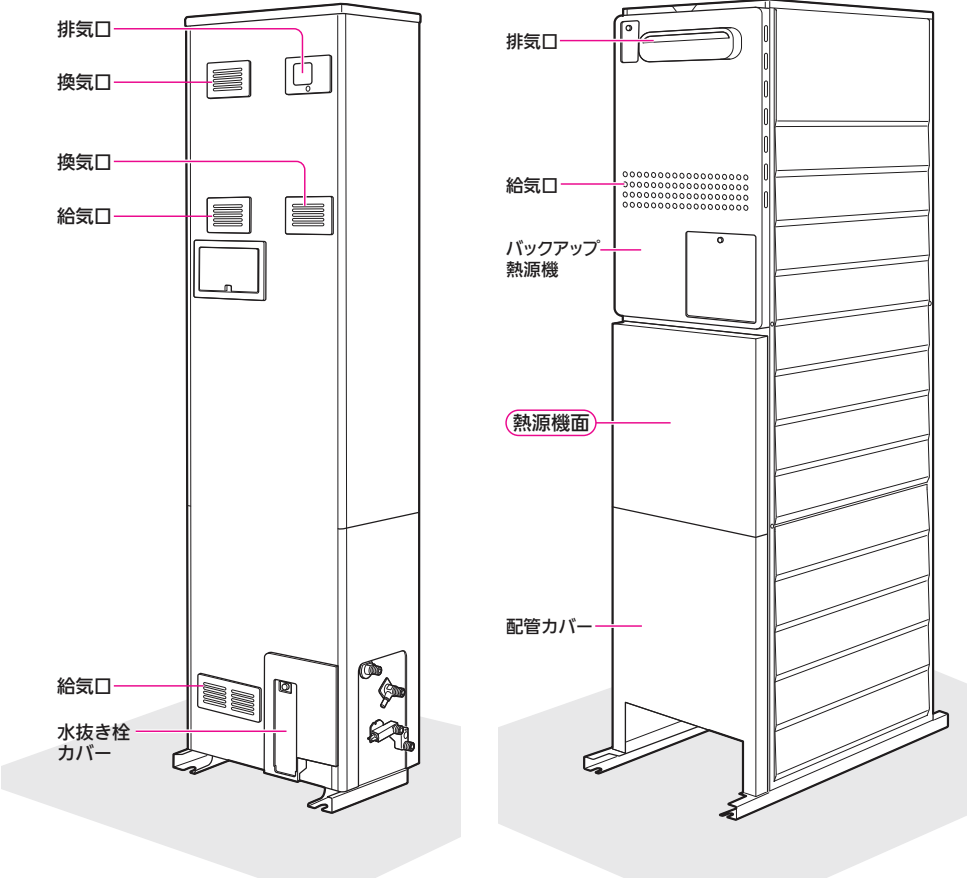
定期的なメンテナンスをおこなう

定期メンテナンスをおこなわないとシステムは運転を停止します。

各部のなまえとはたらき (ユニット)-1

燃料電池ユニット

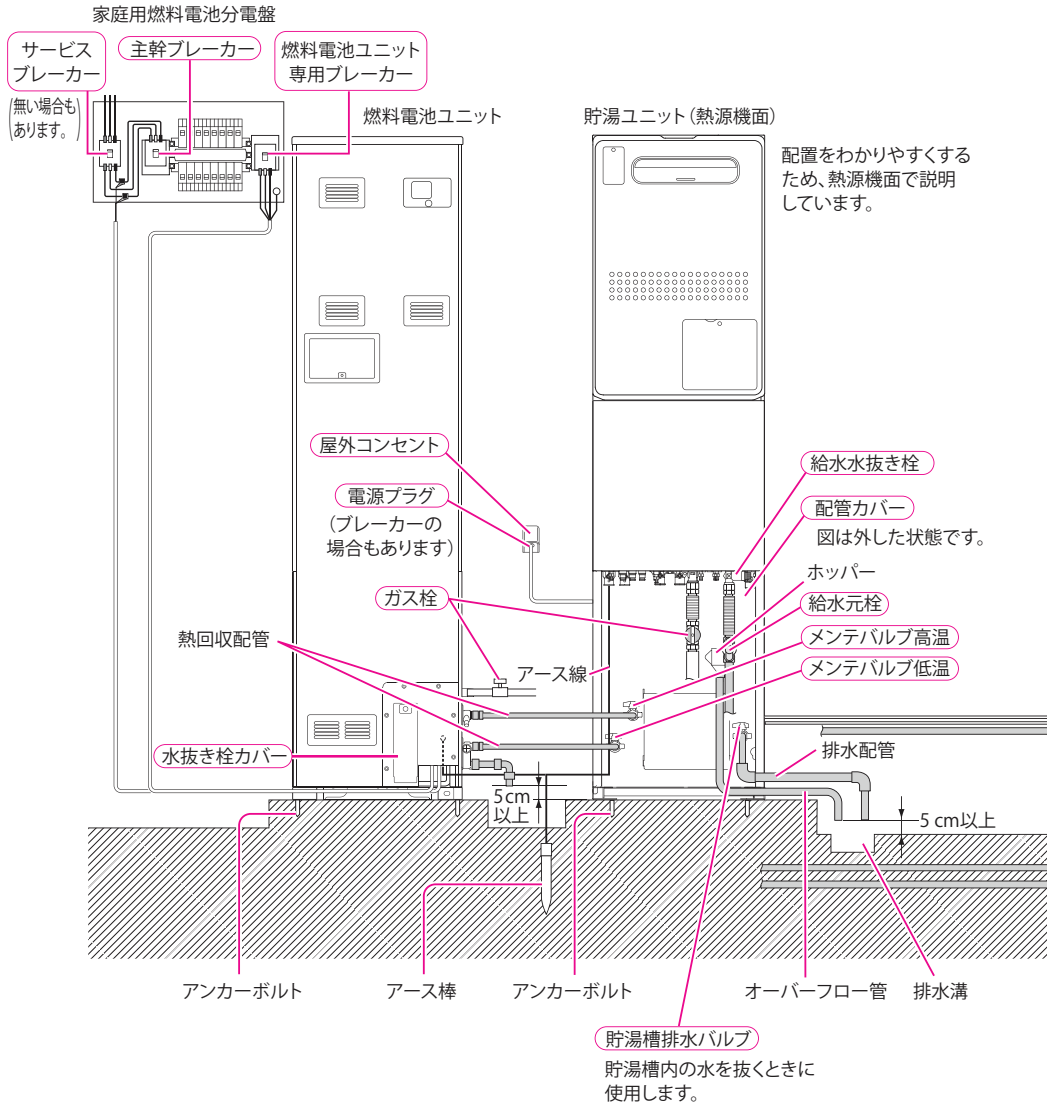
貯湯ユニット



各部のなまえとはたらき (ユニット)-2

本体周辺

- 標準施工例
- ・台所リモコンを湯気や湿気のある場所に取り付けないでください。
 - ・地域や設置場所により工事内容が若干変わります。
- は、お客さまが操作いただく部分です。



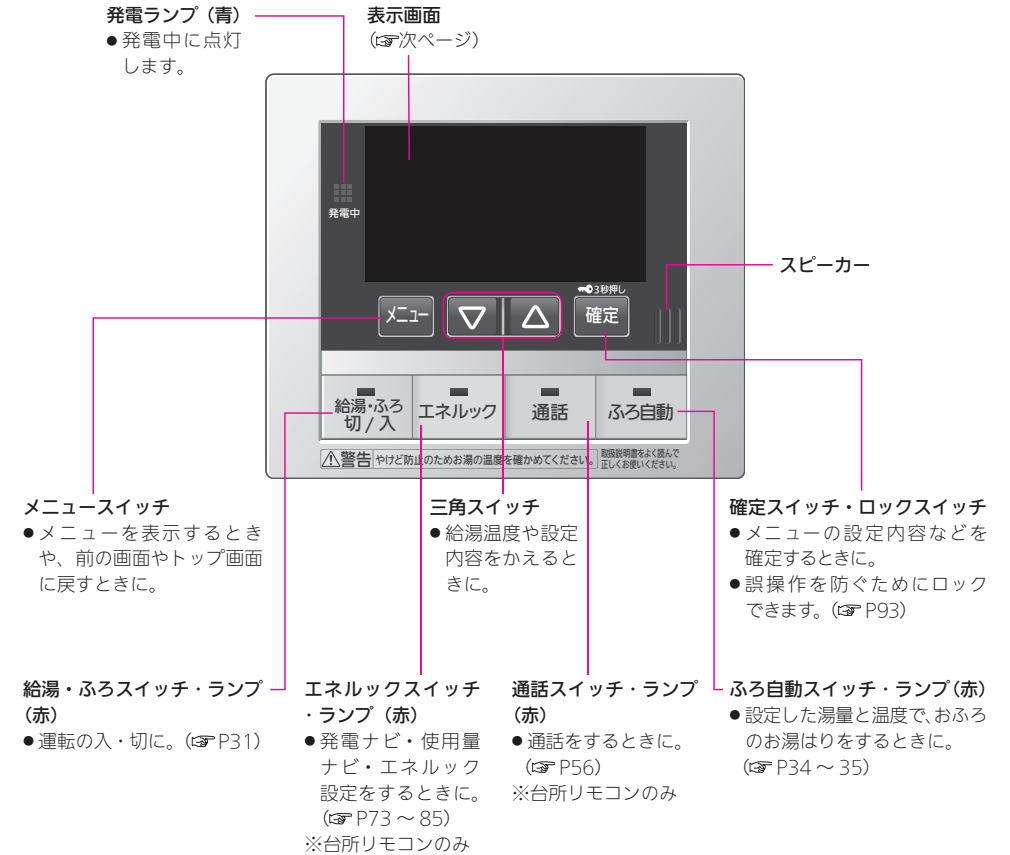
各部のなまえとはたらき (リモコン) -1

台所リモコン・増設リモコン

※ 増設リモコン (別売部品) も接続可能です。

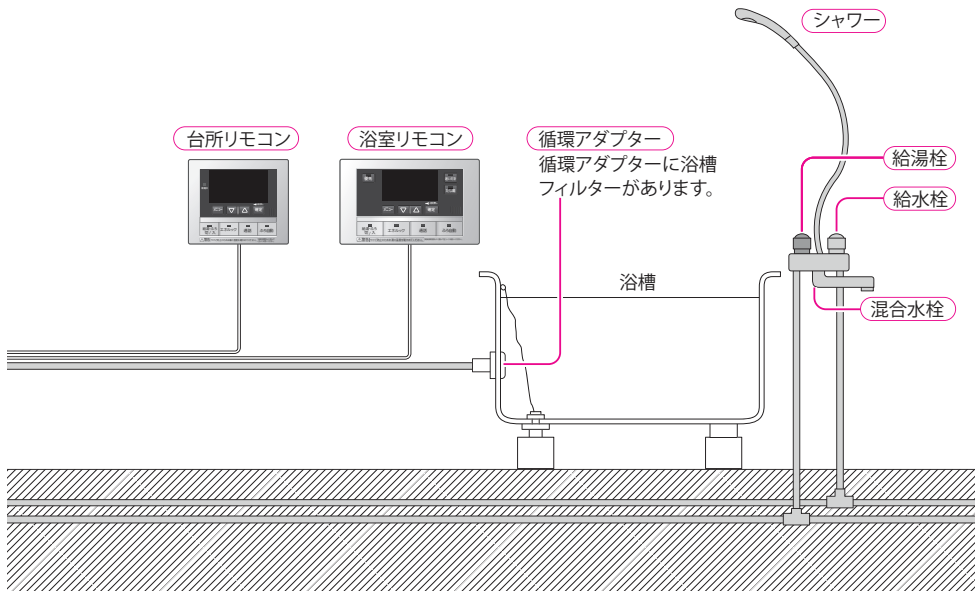
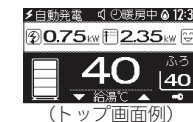
● 操作部 ●

台所などに付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。



● トップ画面とは？ ●

「入」にしたときに表示する画面のことをいいます。
給湯温度・時計・ふろ温度などを表示します。



*貯湯槽内は、水道用減圧弁で一定の水圧に調整され、常に満水状態になっています。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。

実際は、運転の状態・お使いの端末機・オプション機器によって、異なる表示をします。

リモコン操作を約15秒間おこなわないと、給湯・ふろスイッチが「入」の場合にはトップ画面に戻り、「切」の場合には消灯します。

浴室モニター表示

→ 浴室モニター中

→ 浴室モニター禁止中

● 増設リモコンには浴室モニター表示はありません。(P57、58)

発電モード表示

● 発電モードを以下のように表示します。

※1 自動発電 ※2 夜間発電禁止あり
 予約発電 発電切
 手動発電 保護動作中
 発電未接続 ミナパ中

発電状態表示

● 発電の状態を以下のように表示します。

待機中
 起動中
 発電中
 停止中

発電電力表示

● 現在の発電電力を表示します。
 表示は0.05 kW 刻みで表示します。(例：0.75 kW)

貯湯量表示

● 貯湯槽内のお湯の残量を表示します。
 1目盛りは約50 Lです。
 (例：目盛り4＝約200 L)

給湯設定温度表示

● 現在の給湯温度を表示します。(例：40℃)

暖房／即湯予約表示 ※2

● 暖房、浴室暖房、即湯ユニットの予約をしているときに表示します。
 ※2 別売部品を取り付けたときに表示します。(詳細はそれぞれの取扱説明書をご確認ください。)

暖房／即湯表示 ※2

● 暖房、浴室暖房、即湯ユニットの運転状況を表示します。即湯ユニットの表示が優先され、暖房と浴室暖房の表示は兼用となります。
 ※2 別売部品を取り付けたときに表示します。(詳細はそれぞれの取扱説明書をご確認ください。)

燃焼表示

● 給湯・シャワーや、お湯はり・追いだし・保温または暖房など、バックアップ熱源機の燃焼中に点灯します。

現在時刻表示

● エネルックマーク表示
 ● 目標値より使用量が多いか少ないかをマークの表情でお知らせするものです。
 (P84)

ロック設定表示

● 誤操作を防ぐためにロックしている時に点灯します。(P93)

ふろ状態表示

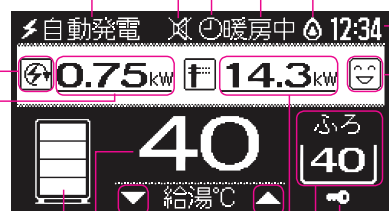
● ふろの予約時、お湯はり時、保温時、追いだし時の状態や、お湯の設定温度を表示します。

購入電力表示

● 現在購入している電力を表示します。
 ● 10 kW 未満の場合⇒0.05 kW 刻みで表示します。
 ● 10 kW 以上の場合⇒0.1 kW 刻みで表示します。
 ※ リモコンに正しく表示される使用電力は20 kW までです。20 kW 以上の場合、20.0 kW の固定表示となります。

優先表示

● 表示中のみ、台所リモコンで給湯温度が変えられます。(浴室リモコン「優先スイッチ」で切り替え)
 (P32、33)



各部のなまえとはたらき (リモコン) -2

浴室リモコン

● 操作部 ●

浴室に付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

優先スイッチ・ランプ (赤)

● ランプ点灯時、給湯温度が変更できます。
 (P33)

表示画面 (P次ページ)

追いだしスイッチ・ランプ (赤)

● ぬるいお風呂のお湯を沸かすときに。(P39)

たし湯スイッチ・ランプ (赤)

● お風呂にお湯をたして湯量を増やすときに。(P40)

スピーカー

メニュースイッチ

● メニューを表示するときや、前の画面やトップ画面に戻すときに。

三角スイッチ

● 給湯温度や設定内容をかえるときに。

確定スイッチ・ロックスイッチ

● メニューの設定内容などを確定するときに。
 ● 誤操作を防ぐためにロックできます。(P93)

給湯・ふろスイッチ・ランプ (赤)

● 運転の入・切に。(P31)

エネルックスイッチ・ランプ (赤)

● 発電ナビ・使用量ナビ・エネルック設定をするときに。
 (P73～85)

通話スイッチ・ランプ (赤)

● 通話をするときに。
 (P56)

ふろ自動スイッチ・ランプ (赤)

● 設定した湯量と温度で、お風呂のお湯はりをするときに。(P34～35)

● トップ画面とは？ ●

「入」にしたときに表示する画面のことをいいます。
 給湯温度・時計・ふろ温度などを表示します。



(トップ画面例)

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。

実際は、運転の状態・お使いの端末機・オプション機器によって、異なる表示をします。

リモコン操作を約15秒間おこなわないと、給湯・ふろスイッチが「入」の場合にはトップ画面に戻り、「切」の場合には消灯します。

浴室モニター表示

→ 浴室モニター中

→ 浴室モニター禁止中

(P57、58)

発電状態表示

● 発電の状態を以下のように表示します。

待機中
起動中
発電中
停止中

暖房／即湯予約表示 ※1

● 暖房、浴室暖房、即湯ユニット予約をしているときに表示します。
※1 別売部品を取り付けたときに表示します。(詳細はそれぞれの取扱説明書をご確認ください。)

暖房／即湯表示 ※1

● 暖房、浴室暖房、即湯ユニットの運転状況を表示します。即湯ユニットの表示が優先され、暖房と浴室暖房の表示は兼用となります。

※1 別売部品を取り付けたときに表示します。(詳細はそれぞれの取扱説明書をご確認ください。)

燃焼表示

● 給湯・シャワーや、お湯はり・追いだし・保温または暖房など、バックアップ熱源機の燃焼中に点灯します。

現在時刻表示

ロック設定表示

● 誤操作を防ぐためにロックしている時に点灯します。(P93)

ふろ状態表示

● ふろの予約時、お湯はり時、保温時、追いだし時の状態や、お湯の設定温度を表示します。

優先表示

● 表示中のみ、浴室リモコンで給湯温度が変えられます。(浴室リモコン「優先スイッチ」で切り替え)
(P32、33)

貯湯量表示

● 貯湯槽内のお湯の残量を表示します。
1目盛りは約50Lです。
(例：目盛り4＝約200L)

給湯設定温度表示

● 現在の給湯温度を表示します。(例：40℃)



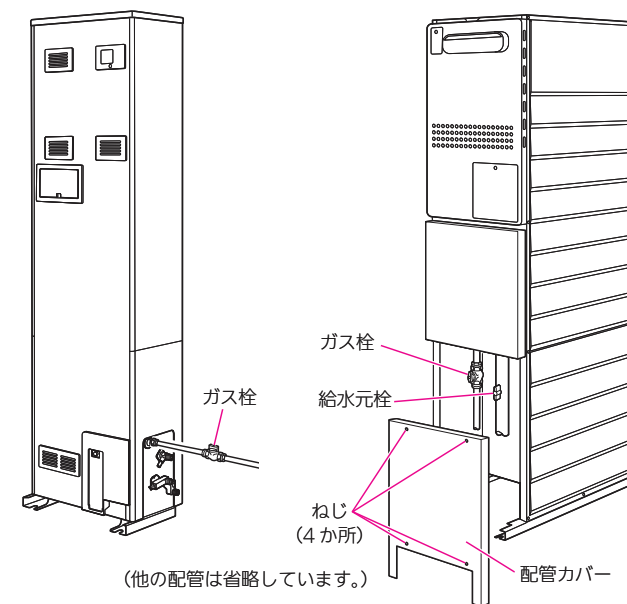
初めてお使いになるときは

*初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

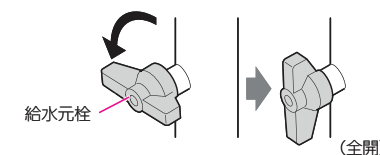
操作

説明

1 貯湯ユニットの配管カバーのねじ（4か所）を外し、配管カバーを開ける

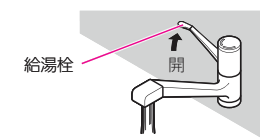


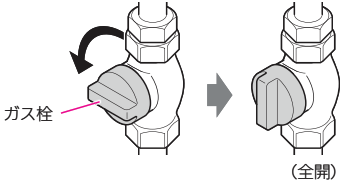

2 貯湯ユニットの給水元栓を全開にする



3 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める

* 水の出始めに異音が生じたり、流量が安定しない場合は、P100「水抜き後の再使用のとき」の操作をしてください。



操作	説明
4 燃料電池ユニットのガス栓と貯湯ユニットのガス栓を全開にする	
5 燃料電池ユニット専用のブレーカーと、貯湯ユニットの電源（ブレーカーまたは電源プラグ）が「入」になっていることを確認する（☞P22）	
6 貯湯ユニットの配管カバーを元どおり取り付け	
7 契約アンペアの設定を確認する（☞P70）	
8 浴室リモコンでポンプの呼び水をする	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">浴室リモコン</div> 
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にする 2 ふろ自動 を「入」にする 3 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する ＊ リモコンに表示「111」が出たときは、給湯・ふろスイッチを一度「切」にし、もう一度手順 8-1 よりやり直してください。 4 ふろ自動 を「切」にする	
9 発電モードを「発電切」以外の発電モード（自動発電、予約発電のどちらか）に設定する（☞P62～66）	

台所リモコンで時計をあわせる



台所リモコンで設定します。（浴室リモコンでは設定できません。）


＊ 別売部品であるFネットアダプター、エネルギーモニター用基板（パナソニック電工製ライフインティECO マネシステムとの接続に使用）との接続時には、自動で時計あわせがおこなわれ、リモコンで時刻設定はできません。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニュー を押す		＊ 給湯・ふろ切/入 の「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▽/△ で「リモコン設定」を選択する ② 確定 を押す		＊ 端末機の設定状況によって表示は異なります。
3 ① ▽/△ で「日付/時刻設定」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① ▽/△ で年（西暦）をあわせる ② 確定 を押す		＊ F ネットアダプター接続時には「日付/時刻設定」は表示されず、時計あわせは自動でおこなわれます。 ＊ 1 回押すと 1 年ずつ変わり、押し続けると早送りします。
5 ① ▽/△ で月をあわせる ② 確定 を押す		＊ 1 回押すと 1 月ずつ変わり、押し続けると早送りします。
6 ① ▽/△ で日をあわせる ② 確定 を押す 【日付あわせ完了】	 <p>（例：2011 年 4 月 18 日）</p>	＊ 1 回押すと 1 日ずつ変わり、押し続けると早送りします。
7 ① ▽/△ で時計をあわせる ② 確定 を押す 【時計あわせ完了】	 <p>（例：午前 10 時 5 分）</p> <p>▼ トップ画面に戻ります</p>	＊ 1 回押すと 1 分ずつ変わり、押し続けると 10 分ずつ変わります。 ＊ 昼の 12 時は 12:00、夜の 12 時は 0:00 と表示します。 ＊ 確定 を押さないと、時刻は変更されません。


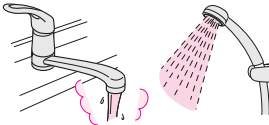

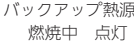
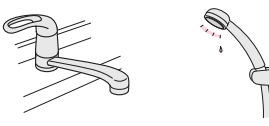







＊ 停電後または電源（ブレーカーまたは電源プラグ）を「切」にしたあと、再通电させると「—：—」になる場合があります。この場合、約 10 秒後には日付、時刻とも復旧します。
 ＊ 設定した時刻は、浴室リモコンにも同時に反映されます。
 ＊ 機器を正常に動作させるために、正しく日時設定をおこなってください。

お湯を出す




台所リモコンで説明します。
(浴室リモコンでも操作できます。)

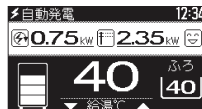
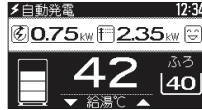
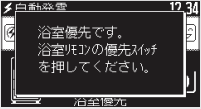
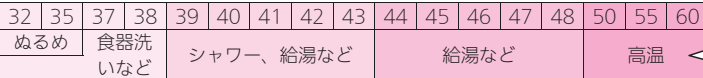
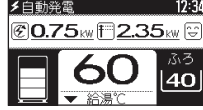
操作	操作後の画面	お知らせ
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にする	 (例:40℃) 確認	* ランプ点灯 * 現在の給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける またはシャワーを出す	  (バックアップ熱源機 燃焼時の表示例)	* 貯湯槽にお湯がないときなど、 バックアップ熱源機が燃焼すると 燃焼表示が点灯します。  バックアップ熱源機 燃焼中 点灯
● お湯を止めたいとき 給湯栓を閉める またはシャワーを止める	  (バックアップ熱源機 燃焼後の表示例)	消灯

 警告	 高温注意 シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	 警告	 禁止 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、給湯・ふろスイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
やけど予防のため、60℃などの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。		高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり給湯・ふろスイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。	





お湯の温度を調節する



台所リモコンで説明します。
(浴室リモコンでも設定できます。)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にして、 浴室優先 が表示されていない ことを確認する (表示しているときは P33)	 (トップ画面例)	* ランプ点灯 * 現在の給湯温度を表示します。 【浴室リモコンで操作する場合】 * 優先 を「入」にする。
2 ▽/△ で調節する	 (例:42℃)	* 浴室優先 が点灯している場合に、三角スイッチを押すと、「ビピ」と鳴り、案内画面表示と共に、温度調節ができないことをお知らせします。  (画面表示) * 給湯温度は 32℃、35℃、37℃～48℃(1℃刻み)、50℃、55℃、60℃から選択できます。
● お湯の温度の目安 ●	 (℃)	 <60℃設定時の表示例> * 温度表示の文字と背景が白黒反転します。(50℃、55℃でも反転します。)

- * 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- * 低い給湯温度（ぬるめ・食器洗いなど）に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- * サーモスタットタイプ（自動温度調節装置）の混合水栓を使用のときは、リモコンの給湯温度を 10℃以上高めにしてください。（水栓側で設定した温度にならないことがあるため。）
- * お湯を高温（50℃、55℃、60℃）に設定した場合、「蛇口、シャワーから熱いお湯が出ます。ご注意ください。」（音声案内とメロディーで案内する設定の場合 P86）または「ビピビピッ、ビピビピッ、ビピビピッ」の警告音でお知らせします。

 警告	 高温注意 シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	 警告	 禁止 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、給湯・ふろスイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
やけど予防のため、60℃などの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。		高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり給湯・ふろスイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。	

お湯の温度を調節できないときは＜優先切替＞




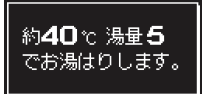


それぞれのリモコンでお湯の温度を調整できない場合について説明します。
台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。
このような事故などを防ぐために、一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっていきます。
ただし増設リモコンを接続した場合は、浴室優先が切の場合、台所リモコンと増設リモコンの両方で操作設定が可能となりますのでご注意ください。
* 給湯・ふろ切/入 を「入」にしたリモコンが優先になります。
* 浴室リモコンの 優先 でリモコンの優先を切り替えることができます。

操作	操作後の画面	お知らせ
● 浴室リモコンで温度調節ができないとき		
浴室リモコンの 優先 を「入」にする	 (浴室リモコントップ画面例)	* ランプ点灯 優先 * 浴室リモコンで記憶していた給湯温度に切り替わります。 * 再度 優先 を押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。 ※ 台所リモコンで記憶していた給湯温度に切り替わります。
● 台所リモコンで温度調節ができないとき		
浴室リモコンの 優先 を「切」にする 他の給湯栓を使用中は、優先切り替えをしないでください。 やけどの原因となります。	 (台所リモコントップ画面例)	* ランプ消灯 優先 * 台所リモコンに優先が切り替わります。 ※ 台所リモコンで記憶していた給湯温度に切り替わります。





お風呂のお湯はりをする＜ふろ自動＞





浴室リモコンで説明します。
(台所リモコンでも操作できます。)




操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の準備をします ①排水栓を閉める ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する ③ふたをする		
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にする	 (トップ画面例)	* ランプ点灯 給湯・ふろ切/入 * 風呂温度調節 (P37) * 風呂湯量調節 (P38)
2 ふろ自動 を「入」にする	 ↓  【ふろ自動開始】	* 音声案内設定 (P86) をおこなっている時には、音声とメロディーにてお湯はり開始をお知らせします。 (「お湯はりをします。浴槽の栓は閉まっていますか。」) * ランプ点灯 ふろ自動 * バックアップ電源機燃焼中は燃焼表示点灯。
【お湯はり完了】 【自動保温・自動たし湯】	 (トップ画面例)	* 音声案内設定 (P86) をおこなっている時には、音声とメロディーにてお知らせします。 【お湯はり完了に近づいた時】 「もうすぐお風呂が沸きます」 【お湯はり完了時】 「お風呂が沸きました」 * 自動保温・自動たし湯の燃焼中は燃焼表示点灯。 * 自動保温時間を変更できます。(P89) * 自動たし湯をしないようにできます。(P90)

(つづく)


 警告	 高温注意 シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	 警告	 禁止 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、給湯・ふろスイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
やけど予防のため、60℃などの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。		高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり給湯・ふろスイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。	

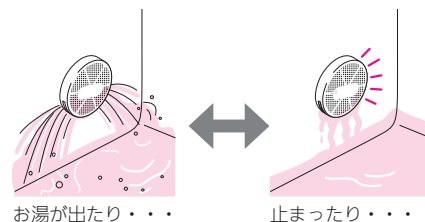
 警告	 必ずおこなう 入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する	やけど予防のため。
---	--	-----------

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
● ふろ自動をやめたいとき ● お湯はり完了後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき  を「切」にする	 (トップ画面例)	* ランプ消灯 

故障ではありません

- * ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。
- * 沸き上がらないうちに、何度も  の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
- * 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。

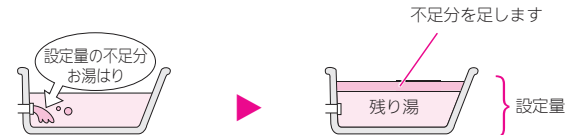


- * ふろ自動運転中(ふろ自動ランプ点灯中)に、台所やシャワーでお湯を使うとふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。(P90 お湯を使ったときのお湯はり(ふろ自動・たし湯)の一時中断)
- * 入浴剤を使用するときの注意 (P20 「使用上のお願い」)

残り湯を沸かし直す<ふろ自動>

 を押すだけで沸かし直します。(P34～35)

沸き上がり湯量は、設定量どおりになります。
沸き上がり湯温は、設定温度どおりになります。



残り湯をそのままの量で沸かし直したい場合は、追いだき (P39) と同じ操作で沸かし直してください

- * 残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなります。(残り湯の湯温によって異なります)

沸き上がりのふろ温度を調節する

浴室リモコンで説明します。
(台所リモコンでも設定できます。)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にする	 (トップ画面例)	* ランプ点灯 
2 メニュー を押す		
3 ① 上下で「風呂設定」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① 上下で「風呂温度設定」を選択する ② 確定 を押す		
5 ① 上下でお好みの温度に調節する ② 確定 を押す	 (例: 42°C)  (トップ画面例) 設定したふろ温度が表示されます	* 変更した温度は記憶します。 * 確定 を押さないと、ふろ温度は変更されません。

● ふろ温度の目安 ●

															(°C)
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつう				あつめ				

設定するふろ温度は目安です。
実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

沸き上がりのふろ湯量を調節する

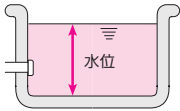
浴室リモコンで説明します。
(台所リモコンでも設定できます。)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にする	 (トップ画面例)	* ランプ点灯 
2 メニュー を押す		
3 ① 上下で「風呂設定」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① 上下で「ふろ湯量設定」を選択する ② 確定 を押す		
5 ① 上下でお好みの湯量に調節する ② 確定 を押す	 (例: 7) トップ画面に戻ります	* 変更した湯量は記憶します。 * 確定 を押さないと、ふろ湯量は変更されません。


【ふろ湯量設定完了】

● ふろ湯量の目安 ●

ふろ湯量表示	水位(目安)
11	48 cm
10	46 cm
9	44 cm
8	42 cm
7	40 cm
6	38 cm
5	36 cm
4	34 cm
3	32 cm
2	30 cm
1	28 cm



浴槽の形状などによって、実際の水位と異なる場合があります。

 = 初期設定

ぬるいお風呂のお湯を沸かす＜追いだき＞



浴室リモコンで操作します。
(台所リモコンでは操作できません。)

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の循環アダプター上部より5 cm 以上お湯（水）が入っているか確認する		
1 を「入」にする	 (トップ画面例)	* ランプ点灯
2 を押す 【追いだき開始】	 追いだき中は、動作表示をします。 トップ画面に戻ります	* ランプ点灯 * 追いだき温度設定方法(P91) * バックアップ熱源機燃焼中は燃焼表示点灯。
● 追いだきを途中でやめたいとき を「切」にする		* ランプ消灯 * トップ画面に戻ります。



* お湯はり中は、追いだきをすることができません。
* 上記の手順2（追いだき開始→追いだき完了）を何度もくりかえすと、最高約50℃まで追いだきします。やけどに注意してください。

お風呂にお湯を足して増やす＜たし湯＞




浴室リモコンで操作します。
(台所リモコンでは操作できません。)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を「入」にする	 (トップ画面例)	* ランプ点灯
2 を押す		* ランプ点灯
3 ① で湯量を選択する ② を押す 【たし湯開始】	 (例：約40L) たし湯中は、動作表示をします。 トップ画面に戻ります	* 湯量設定は、約10L、約20L、約40L、約60L、約80L、約100Lで選択可能です。 * バックアップ熱源機燃焼中は、燃焼表示点灯。 * を押さずにそのままにしておくと、表示されている湯量でたし湯されます。
【たし湯完了】		* ランプ消灯
● たし湯を途中でやめたいとき を「切」にする		* ランプ消灯 * トップ画面に戻ります。




* たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
* お湯はり中は、たし湯をすることができません。

お風呂に水を足してぬるくする＜たし水＞




浴室リモコンで操作します。
(台所リモコンでは操作できません。)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 給湯・ふろ切/入 を「入」にする	 (トップ画面例)	* ランプ点灯 給湯・ふろ切/入
2 メニュー を押す		
3 ① 下/上 で「たし水」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① 下/上 で水量を選択する ② 確定 を押す	 (例:20 L)  トップ画面に戻ります	* 水量設定は、10 L から 60 L まで 10 L 刻みで選択可能です。 * 確定 を押さないと、水量は変更されずに、たし水も開始しません。
【たし水完了】		
● たし水を途中でやめたいとき		* トップ画面に戻ります。

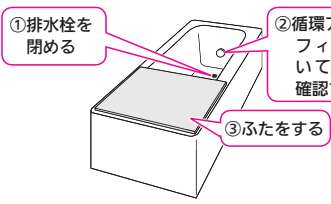


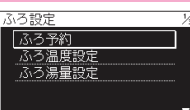





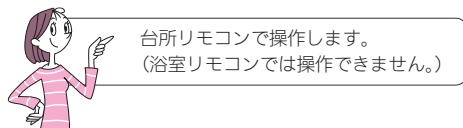
* たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
* お湯はり中は、たし水を行うことができません。

お湯はりを予約する＜ふろ予約＞



台所リモコンで設定します。(浴室リモコンでは設定できません。)
* 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約 30 分～60 分前にふろ自動を開始するため、60 分前までは予約してください。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の準備をする		④ 浴室リモコンで現在の時刻が正しいか確認する。 (時計を合わせるに P30) ⑤ 浴室リモコンでふろ温度、ふろ湯量を確認する。 (P37～38)
1 メニュー を押す		* 給湯・ふろ切/入 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① 下/上 で「ふろ設定」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設定状況によって表示は異なります。
3 ① 下/上 で「ふろ予約」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① 下/上 でお湯はり完了時刻を設定する ② 確定 を押す	 (例:19 時 30 分)	* 1 回押すと 10 分ずつ変わり、押し続けると早送りします。 * 前回の設定でよければ、確定 を押してください。 * 確定 を押さなければ予約はされません。
【ふろ予約完了】		
		* 浴室リモコンにも同じように予約の表示がされます。
【ふろ自動開始】		
予約した時刻にお湯はり完了できるように、約 30 分～60 分前に開始します		* ランプ点灯 ふろ自動



操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニュー を押す		* 「切」「入」に関係なく、暖房できます。
2 ① ▽ △ で「暖房設定」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① ▽ △ で「暖房運転」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① ▽ △ で「入」を選択する ② 確定 を押す	 (トップ画面例)	* パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。
5 ① 端末機の運転スイッチを「入」にする またはパネルヒーターのバルブを開ける ② 端末機の温度などを調節する (調整機能のある端末機のみ)		* 端末機の調節方法などについては、端末機側の取扱説明書に従ってください。
● 暖房をやめたいとき		
① 手順1～3をする		* トップ画面に戻ります。
② 手順4で「切」を選択して、 確定 を押す		

暖房を予約する＜新規設定＞



P45 の手順で暖房ができる場合は、この方法で暖房予約ができます。

台所リモコンで設定します。
(浴室リモコンでは設定できません。)

- * 端末機の運転スイッチ「入」にして置き (またはパネルヒーターのバルブを開いておき)、暖房予約を設定しておけば、給湯・ふろスイッチ「切」「入」に関係なく自動的に暖房します。
- * 複数の時間帯を設定できます。

●例：新規に 6：00～8：00 の時間帯を予約する

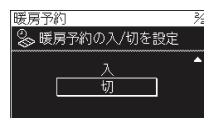
操作	操作後の画面	お知らせ
準備 1. 現在の時刻が正しいかどうか確認する (時計を合わせる P30) 2. 端末機の運転スイッチが「入」になっているか、またはパネルヒーターのバルブが開いているかどうか確認する 3. 端末機の温度などを調節する (調節機能のある端末機のみ)		* 端末機の調節方法などについては、端末機側の取扱説明書に従ってください。
1 メニュー を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▽ △ で「暖房設定」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① ▽ △ で「暖房予約」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① ▽ △ で「入」を選択する ② 確定 を押す	 トップ画面に戻ります	
5 ① 手順1～2をする ② ▽ △ で「暖房予約時刻設定」を選択する ③ 確定 を押す		
6 ① ▽ △ で「追加設定」を選択する ② 確定 を押す		

操作	操作後の画面	お知らせ
7 ① で開始「6:00」を選択する ② を押す	 (例 6:00)	* 1 回押すと 1 時間ずつ変わります。
8 ① で終了「8:00」を選択する ② を押す	 (例 8:00)	* 1 回押すと 1 時間ずつ変わります。
9 ① で「する」を選択する ② を押す	 する/しない	
10 ① で「設定終了」を選択する ② を押す	 トップ画面に戻ります 手順4のあと点灯します (トップ画面例)	* を押さなければ予約はされません。 * 予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動的に暖房します。

● 暖房予約を解除するとき

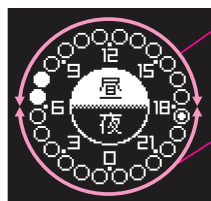
- ① 手順 1～3 をする
- ② で「切」を選択する
- ③ を押す

【暖房予約設定解除完了】



トップ画面に戻ります

予約時刻設定画面の見方



昼間の時間帯を表示しており、太陽が昇るイメージで左から 6 時、真上で 12 時、右で 18 時を表しています。

夜間の時間帯を表示しており、太陽が沈むイメージで右が 18 時、真下が 0 時、左が 6 時を表しています。

- 何も予約設定されていない時間帯を示すマークです。
- 予約設定がされている時間帯を示すマークです。
- ⊗ 予約追加設定中に選択した時間帯を示すマークです。
- ⊗ 予約の削除設定中に選択した時間帯を示すマークです。

暖房を予約する＜追加設定＞

● 例：6：00～8：00 の時間帯が予約設定されており、18：00～23：00 の時間帯を追加設定する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す * 前ページ手順 10 で「追加設定」を選択し確定スイッチを押すと手順 5 より操作をおこなえます。		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「暖房設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「暖房予約時刻設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① で「追加設定」を選択する ② を押す 6:00～8:00 がすでに予約されています		
5 ① で「暖房入」を選択する ② を押す		
6 ① で開始「18:00」を選択する ② を押す		
7 ① で終了「23:00」を選択する ② を押す		
8 ① で「する」を選択する ② を押す	 する/しない	
9 ① で「設定終了」を選択する ② を押す 【暖房予約追加完了】	 トップ画面に戻ります	* を押さなければ予約はされません。 * 予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動的に暖房します。

暖房を予約する＜削除設定＞

●例：6：00～8：00、18：00～23：00の時間帯が予約設定されており、21：00～23：00の時間帯を削除する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す * 前ページ手順9で「追加設定」を選択し確定スイッチを押すと手順5より操作をおこなえます。		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「暖房設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「暖房予約時刻設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① で「追加設定」を選択する ② を押す <div>6：00～8：00 18：00～23：00 がすでに予約されています</div>		
5 ① で「暖房切」を選択する ② を押す		
6 ① で開始「21：00」を選択する ② を押す		
7 ① で終了「23：00」を選択する ② を押す		
8 ① で「する」を選択する ② を押す		
9 ① で「設定終了」を選択する ② を押す 【暖房予約削除完了】		* を押さなければ予約は削除されません。 * 予約解除をしなれば、毎日同じ時間に自動的に暖房します。

トップ画面に戻ります

暖房時の音が気になるときは＜静音＞



台所リモコンで設定します。（浴室リモコンでは設定できません。）
* 通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。
* 冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、静音設定ができます。
2 ① で「暖房設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「静音運転設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① で「入」を選択する ② を押す 【静音設定完了】 トップ画面に戻ります		
● 静音運転をやめたいとき ① 手順1～3をする ② で「切」を選択する ③ を押す トップ画面に戻ります		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。

浴室暖房をする



台所リモコンで説明します。
(浴室リモコンでも設定できます。)

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 1. 浴室のドアと窓を閉める 2. 浴室暖房乾燥機の温度などを調節する		* 浴室暖房乾燥機の調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、暖房できます。
2 ① で「暖房設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「浴室暖房運転」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① で「入」を選択する ② を押す	 (トップ画面例)	* 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと、自動的に浴室暖房が停止します。 * バックアップ熱源機燃焼中は燃焼表示点灯。
● 浴室暖房をやめたいとき		
① 手順1～3をする ② で「切」を選択する ③ を押す	 トップ画面に戻ります	* 「切」「入」に関係なく、設定できます。 * 浴室暖房乾燥機側で浴室暖房を「切」にしても停止できます。



* 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
 * 浴室暖房乾燥機の種類によっては、この方法で操作できないものがあります。

お好み時刻に浴室暖房を開始する＜浴室暖房予約＞

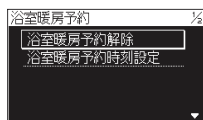


台所リモコンで説明します。(浴室リモコンでも設定できます。)
 * 浴室暖房を開始する時刻を設定しておくことができます。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 1. 浴室のドアと窓を閉める 2. 現在の時刻が正しいかどうか確認する (時計をあわせる P30) 3. 浴室暖房乾燥機の温度などを調節する		* 浴室暖房乾燥機の調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、暖房できます。
2 ① で「暖房設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「浴室暖房予約」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
4 ① で浴室暖房の開始時刻を設定する ② を押す	 (例：19時30分) (トップ画面例)	* 1回押すと10分ずつ変わり、押し続けると早送りします。 * 前回の設定でなければ を押してください。 * 確定を押さなければ予約はされません。
【浴室暖房予約完了】		

● 浴室暖房予約をやめたいとき

- ① 手順1～3をする
- ② ▽ △ で「浴室暖房
予約解除」を選択する
- ③ 確定 を押す



トップ画面に戻ります

【浴室暖房予約解除完了】

ふろ配管自動洗浄について



「ふろ配管洗浄」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。浴槽の排水栓を抜くと自動でふろ配管洗浄が作動します。（作動条件があります）

排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する



条件1 でお風呂を沸かししましたか？

○ そのあと追いだきしたり 給湯/入 を「切」にしても大丈夫です。

条件2 今、残り湯は循環アダプターの上部より上にありますか？

× 今、上にあっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。

条件3 今、 は「切」になっていますか？

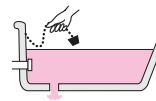
【条件を満たしていない場合】

ふろ配管自動洗浄は作動しないので、手動でふろ配管洗浄（P55）をおこなってください。

給湯/入 を「入」にする

* 給湯/入 を「切」にしてもふろ配管自動洗浄は作動しますが、お湯ではなく水で流します。

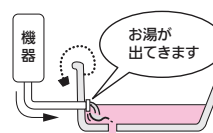
排水栓を抜く



* 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで洗濯用にくみ上げて残り湯が減った場合は、機器が排水を検知できないため、ふろ配管洗浄が作動しない場合があります。

* 給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜くと、ふろ配管洗浄が作動しない場合があります。

残り湯が循環アダプター付近になると【ふろ配管洗浄開始】



機器がふろ設定温度のお湯を約7L流して、ふろ配管内の残り湯を押し出します。

* 自動配管洗浄中は浴室リモコンのみに「自動配管洗浄中です。」が表示されます。



（リモコン表示例）

* 残り湯が多いときなど、ふろ配管洗浄のお湯が出ているのが見えない場合もあります。

* 途中でふろ配管洗浄をやめたいときは、給湯/入 を「切」にしてください。（水で流している場合は中断できません）



* 湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。（ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください）（P20「使用上のお願い」参照）

* ふろ配管洗浄中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管洗浄を中断します。お湯を使い終わると再開します。

* ふろ配管自動洗浄をしない場合はP89を参照し、設定してください。

手動でふろ配管洗浄をする



浴室リモコンで操作します。(台所リモコンでは操作できません。)
* 以下の操作で、手動でふろ配管洗浄ができます。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 浴槽の残り湯を排水し 「入」にする		* ランプ点灯
2 を押す		
3 ① で「ふろ設定」を選択する ② を押す		
4 ① で「ふろ配管洗浄」を選択する ② を押す		
5 を押す すぐにふろ配管洗浄が開始されます		
【ふろ配管洗浄 (手動) 開始】		* 途中でふろ配管洗浄を中止したい場合は、 スイッチを押してください。
【ふろ配管洗浄 (手動) 完了】	ふろ配管洗浄が終了後、トップ画面に戻ります	

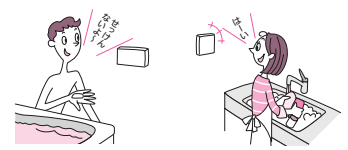


* 湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。(ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください)
* ふろ配管洗浄中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管洗浄を中断します。お湯を使い終わると再開します。

浴室と台所で通話をする



浴室リモコンで説明します。(台所リモコンでも操作できます。)
* 浴室と台所で通話ができます。
* 両方から同時に話すことはできません。相手の話が終わってから話してください。




操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、通話できます。 * ランプ点灯
呼び出し音がやむと 【通話開始】		* 現在の受話音量を表示します。
<通話音量を変えたいとき> 通話中に、 で変更する		* レベル1 (小)、2 (中)、3 (大) で変更できます。 * 1 回押すごとに変わります。 * 変更したリモコンのみ、音量が変わります。 * 通話音量を変えるとモニター音量も変わります。(P57) * 終了約5秒前に ランプが点滅します。 * 終了するとランプ消灯
約 30 秒後、自動的に 【通話終了】	トップ画面に戻ります	
● 手動で通話を終了したいとき を押す		* ランプ消灯 * トップ画面に戻ります。
● 送話 (音声をお先に送る) をしたいときに を長押しする		* 通話中に長押ししても送話できません。 * 送話中は通話ランプが点滅します。 * 送話音量は通話音量と同じであり、変更したいときは、受話側の通話音量を変更してください。




* 相手が話をしているときは、こちらの声は相手に聞こえません。
* 通話中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。
* テレビ・シャワー・ペットの鳴き声などの騒音が大きい場合は、その音を拾って通話が途切れる場合があります。
* 通話中に優先切替して給湯温度が高温に変更された場合は、「蛇口、シャワーから熱いお湯が出ます。ご注意ください。」(音声案内とメロディーで案内する設定の場合 P86) または「ピッピッピッ、ピッピッピッ、ピッピッピッ」の警告音でお知らせし、この間、通話はできません。


浴室の様子を聞く＜浴室モニター＞



台所リモコンで操作します。(浴室リモコンでは操作できません。)



* お年寄りの入浴時などに浴室の音を聞くことができます。






操作	操作後の画面	お知らせ
1  を押す		*  「切」「入」に関係なく、「浴室モニター」ができます。
2 ①   で「浴室モニター」を選択する ②  を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ①   で「モニター音量」を選択する ②  を押す	 点灯 (台所・浴室リモコン共) (トップ画面例)	* 音量はレベル1 (小)、2 (中)、3 (大) で変更できます。 * 浴室の音が聞こえます。 * 約30分後、自動的に終了します。


● モニターの音量を変えたいとき

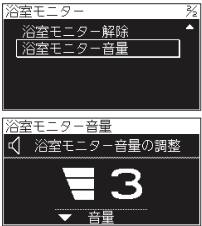
① 手順1～2をする

②   で「浴室モニター音量」を選択する

③  を押す

④   で「モニター音量」を選択する



⑤  を押す



トップ画面に戻ります

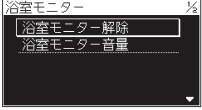
* 音量はレベル1 (小)、2 (中)、3 (大) で変更できます。
* モニター音量を変えると通話音量も変わります。


● 手動でモニターを終了したいとき


① 手順1～2をする

②   で「浴室モニター解除」を選択する

③  を押す


トップ画面に戻ります


* 台所リモコン、浴室リモコン共に  表示が消灯します。




* 浴室モニター中「ザザッ」という音がある場合がありますが、故障ではありません。

* 浴室リモコンでエネルギー操作をした場合は、浴室モニターは中止します。

* 浴室モニター中に台所リモコンでエネルギー操作をおこなうと、浴室モニターは一時中断します。


* 浴室リモコンでエネルギー操作中は、台所リモコンに浴室モニター禁止表示  が表示され、台所リモコンから浴室モニターはできません。


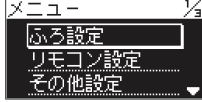




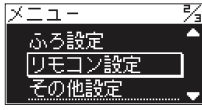



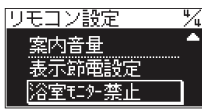



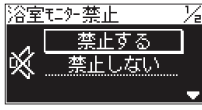

浴室の様子を聞かれないようにする＜浴室モニター禁止＞



浴室リモコンで操作します。(台所リモコンでは操作できません。)



* 浴室の音を台所から聞かれないようにすることができます。




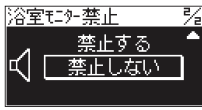
操作	操作後の画面	お知らせ
1  を押す		*  「切」「入」に関係なく、「浴室モニター禁止」ができます。
2 ①   で「リモコン設定」を選択する ②  を押す		
3 ①   で「浴室モニター禁止」を選択する ②  を押す		
4 ①   で「禁止する」を選択する ②  を押す	 表示 (台所・浴室リモコン共) 	* モニター禁止中でも通話はできます。 * 約30分後、自動的に終了します。


● 浴室モニター禁止を解除するとき

① 手順1～3をする

②   で「禁止しない」を選択する

③  を押す

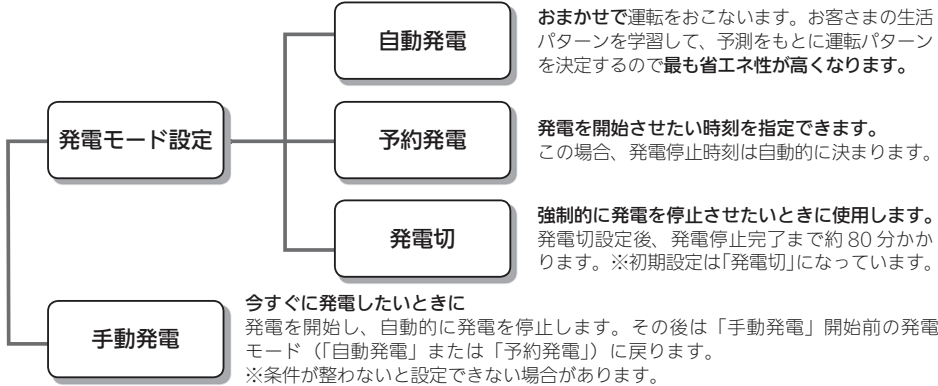

トップ画面に戻ります

* トップ画面に戻ります。
* 台所リモコン・浴室リモコン共に  表示が消灯します。

【浴室モニター禁止解除完了】

発電について -1

「発電モード」構成と発電の選び方



上手な発電の使い方

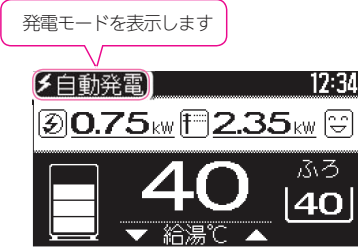
省エネなどに役立つ、上手な発電の使い方の参考例をご紹介します。

省エネ 	「ふる予約」時刻とお客さまがお風呂のお湯はりをしたい時間が異なる場合…	「ふる予約」(☞ P42) をできるだけ早く (例えば夜に入浴される場合には朝のうちに) 設定すると、予測を修正して運転パターンを変更し、 省エネ性が向上 します。
省エネ 	ご旅行などの不在 (目安 24 時間以上) がある場合…	不在の間は、 発電切 (☞ P67) にして 発電を停止 させておくと、無駄なエネルギー消費をなくすることができ、 省エネ性が向上 します。
省エネ 	実際の生活パターンと学習によって予測された生活パターンが異なる場合…	毎日の生活リズムが大きくかわらない使い方をする、と、 学習機能のメリットが最大限に生かせ、省エネ性が向上 します。
省エネ 	生活リズムが不規則なご家庭は…	これから電気を多く使用する場合は、 手動発電 をおすすめします。
静音 	発電を抑えたい場合…	自動発電で夜間時間帯の発電を抑える設定 (☞ P62) をおこなうと、 その時間帯は発電しません 。

* 家庭内使用電力が 0 W でも設定に応じて発電します。発電した電力は内部ヒーターでお湯にして貯湯します。ただし、貯湯槽がお湯で満たされている場合は発電しません。
* 水温やお湯の使用量、さらに省エネ性の判断で、季節によって発電時間が変動します。また 1 日 1 回発電は停止します。(1 日 1 回の発電後、4 時間以上の停止時間があります。)

発電について -2

発電のリモコン表示 (台所リモコン)



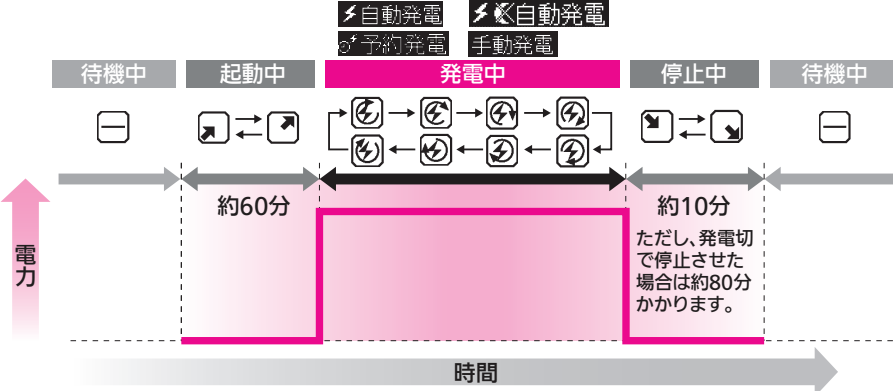
【発電モードに関する表示】

- 自動発電**
自動発電を選択しています。
- 自動発電**
自動発電において、設定した時間帯に発電することを禁止する設定を選択しています。
- 予約発電**
予約発電を選択しています。
- 発電切**
発電切を選択しています。
- 手動発電**
手動発電を選択しています。

【発電動作に関する表示】

- 保護動作中**
機器の保護のために発電を一時停止しています。故障ではありません。
- 発電未接続**
燃料電池ユニットが未接続です(設置工事中など)。お湯のご使用は可能です。
- メンテナンス中**
燃料電池ユニットがメンテナンス中です。

発電の状態表示



* 発電停止中に発電モードの変更をおこなっても停止終了 (停止中が待機中になる) まで次の動作を開始しません。
また、発電モードの変更や手動運転「切」「入」操作後、実際に動作を開始するまでには多少の時間遅れがあります。
* 浴室リモコンには起動中、発電中、停止中、待機中のいずれかの発電状態表示のみを表示します。(☞ P27)

学習・予測機能について

学習機能

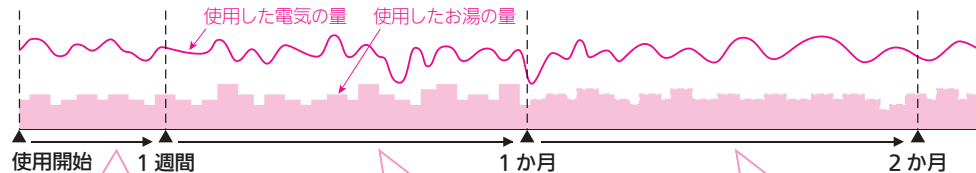


ご家庭で使用したお湯と電気の量およびその時刻から、およそ1か月の生活パターンを機器が記憶し、**生活パターンを学習**します。

予測機能



学習した生活パターンの規則性から、未来の**生活パターンを予測**します。その生活パターンに基づき運転パターンを決定します。なお、実際のお湯や電気の使用量から1時間に数回予測を修正するため、運転パターンを変更する場合があります。



午前8時※1に発電を開始し、自動的に発電を停止します。

※1 午前8時から発電する場合は、午前7時頃から起動に入ります。

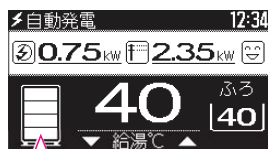
使用開始からの生活パターンを学習し、予測した生活パターンに基づいて運転パターンを決定します。

およそ1か月前からの生活パターンを学習し、予測した生活パターンに基づいて運転パターンを決定します。

発電によって貯まるお湯の量

発電によって、貯湯槽に貯まるお湯の量（参考）は下記の通りとなります。なお放熱などは考慮されておらず、設置条件などによっても異なります。

（単位：L）



貯湯量が全目盛りになった表示

		0.25 kW			0.75 kW		
		水温 5℃	水温 15℃	水温 30℃	水温 5℃	水温 15℃	水温 30℃
発電時間	5時間	15	20	30	80	90	140
	10時間	30	40	60	160	180	満タン
	20時間	60	80	120	満タン	満タン	満タン

* 電気の使用具合や発電時間の長短、水温やお湯の使用などの影響により、貯湯量表示が全目盛り表示とならないことがあります。

* 貯湯量表示は、1目盛り約50Lで、全目盛り約200Lとなります。
目盛り表示は45℃で点灯、43℃で消灯します。



* 発電回数は通常1日1回です。運転パターンは予測機能により自動的に決定します。
* 実際の生活パターンが予測の生活パターンと異なる場合は、運転パターンを一度決定した後でも、発電開始時刻や発電終了時刻を**修正することがあります**。
* 運転パターンを確認したい場合は、発電予報（P78）で確認できます。

発電モードを変更する -1

自動発電に設定する




台所リモコンで設定できます。（浴室リモコンでは設定できません。）

- * おまかせで運転をおこなう場合に自動発電を選択します。
- * 過去の生活パターンから予測して、最も省エネになる発電開始時刻および、発電停止時刻を自動的に決めます。
- * 夜間の発電禁止時間帯を設定できます。（最短30分間、最長18時間を設定できます。）
なお発電禁止時間帯は夜間に限らず、昼間も設定できます。

●夜間発電禁止する場合（例：0：00～6：00の時間帯を発電禁止する）

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニューを押す		* 給湯・お湯の切/入「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▽/△で「発電設定」を選択する ② 確定を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① ▽/△で「発電モード設定」を選択する ② 確定を押す		
4 ① ▽/△で「自動発電」を選択する ② 確定を押す		
5 ① ▽/△で「はい」を選択する ② 確定を押す		
6 ① ▽/△で開始時刻を設定する ② 確定を押す		* 1回押すと30分ずつ変わり、押し続けると早送りします。
7 ① ▽/△で終了時刻を設定する ② 確定を押す		* 1回押すと30分ずつ変わり、押し続けると早送りします。

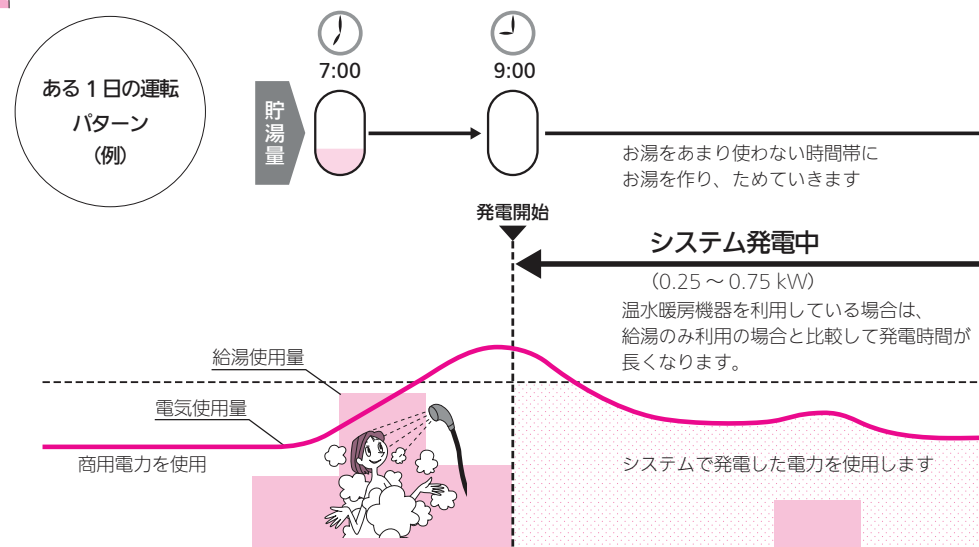
操作	操作後の画面	お知らせ
8 ① ▽ ▴ で「はい」を選択する ② 確定 を押す 【自動発電設定完了】 (夜間発電禁止あり)	 トップ画面に戻ります	
●夜間発電禁止しない場合		
① 手順1～4をおこなう ② ▽ ▴ で「いいえ」を選択する ③ 確定 を押す ④ ▽ ▴ で「はい」を選択する ⑤ 確定 を押す 【自動発電設定完了】 (夜間発電禁止なし)	 トップ画面に戻ります	

 * 過去の生活パターンから予測をおこなう予測機能によって、運転パターンを自動的に決定します。

■ システムはこんな風にはたらかします



- * システムには学習機能が搭載されており、ご家庭ごとに異なる電気とお湯のご利用状況を毎日記憶し、それを基に最も省エネになるよう、最適な時間帯に自動運転をおこないます。
- * 通常はこの自動発電に設定しておくことで、毎日の操作が必要なく最適な省エネ運転が可能です。

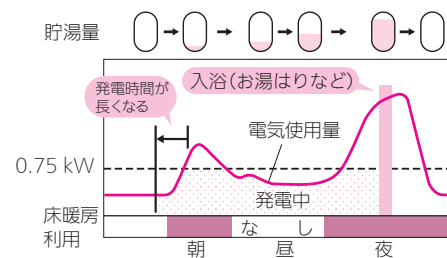


生活パターンにあわせて運転パターンが変化します。

- 学習機能により、生活パターンの違いにあわせて最適化されるので、運転パターンはご家庭ごとに変化します。

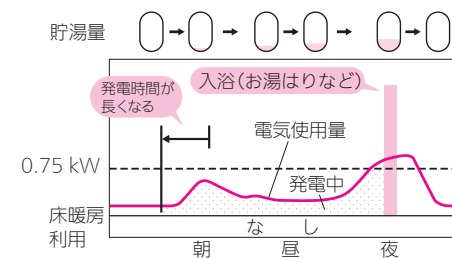
発電時の熱を床暖房に利用する場合

朝と夜に床暖房を利用し、夜にお湯を入浴などで使用する、基本的な運転パターンです。



電気使用量が少ない場合

家庭の電気使用量が少ない場合、システムの発電時間は長くなりますが、お湯がたまりにくくなります。



発電モードを変更する -2

予約発電に設定する



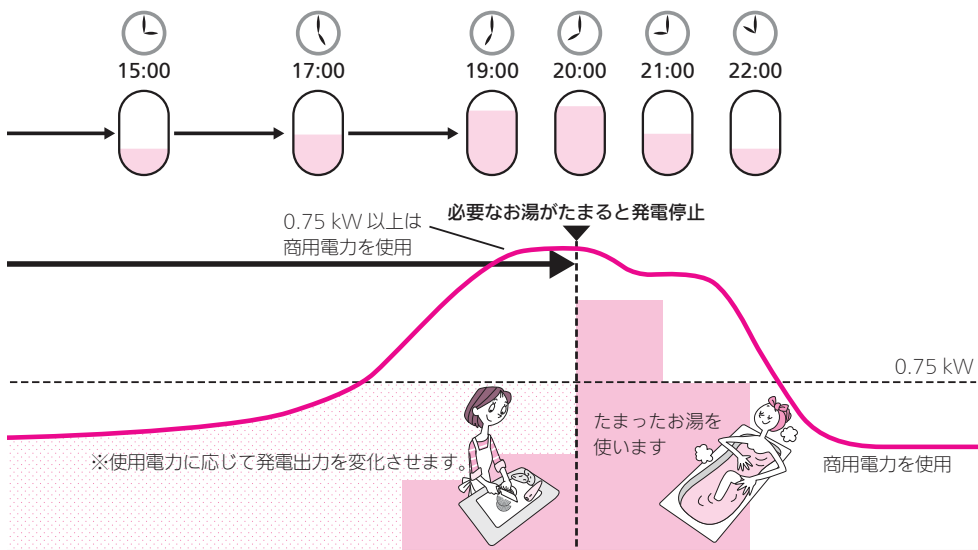
- 台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)
- * 発電開始時刻を設定して発電をおこなう場合に「予約発電」を選択します。
 - * 過去の生活パターンから予測して発電時間を計算し、発電停止時刻を自動的に決定します。
 - * 貯湯量が全目盛り表示のときや、停止後4時間以内は発電を開始しません。
 - * 設定した発電開始時刻よりも、実際の発電開始時刻が大きすぎた場合(満タンや保護動作表示)、発電しないことがあります。発電させたい場合は「手動発電」に設定してください。
 - * 1回の設定で、毎日予約した時間に発電をおこないます。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 総連通器の切/入「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「発電設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「発電モード設定」を選択する ② を押す		
4 ① で「予約発電」を選択する ② を押す		
5 ① で開始時刻を設定する ② を押す		* 1回押すと30分ずつ変わり、押し続けると早送りします。
6 ① で「はい」を選択する ② を押す		* 予約発電では、自動発電のように発電禁止する時刻の設定はできません。

【予約発電設定完了】

● 予約発電時刻を確認したいとき

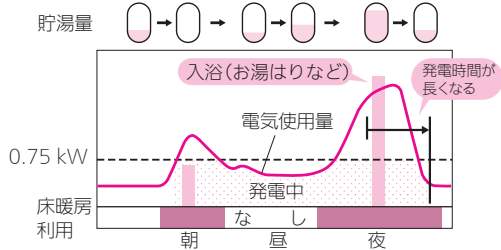
① 手順1～4をおこなう
② 表示された画面で予約している発電開始時刻を確認する
③ 手順6をおこない、再度予約発電設定をおこなうか、または を数回押して元に戻る



※これは運転パターンの例であり、この通り発電するわけではありません。
また夜間に発電した方が良いと判断する場合があります。

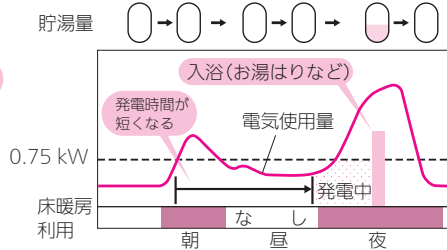
お湯の使用量が多い場合

シャワーなどで朝にもお湯をたくさん使用する場合、システムの発電時間は長くなります。



お湯の使用が少ない場合

必要なお湯の量が少ないため、システムの発電時間は短くなります。



発電切に設定する



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)

* 強制的に発電を停止させたいときに、「発電切」を選択します。なお、下記のようなケース以外では、短時間(目安 24 時間以内)の「発電切」設定はできるだけおこなわないでください。

(例)

- ・お客さま宅で電気、水道、ガス工事をされる場合
- ・ユニットから 1.5 m 以内で油性塗料を用いた壁などの塗装および塗装乾燥をする場合
- ・計画的な停電、断水、ガスの供給停止が事前にわかっている場合
- ・電気設備の点検をする場合(地域の電気保安協会による 4 年に 1 度の点検など)
- ・機器のメンテナンスをする場合

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「発電設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「発電モード設定」を選択する ② を押す		
4 ① で「発電切」を選択する ② を押す		
5 ① で「はい」を選択する ② を押す		
【発電切設定完了】	トップ画面に戻ります	



- ・発電モードを「発電切」にして、停止中表示 から待機中表示 に変わるまでは、電気・水・ガスを遮断しないでください。
- ・「発電切」に設定しても待機中表示 に変わるまでに最長 80 分かかります。
- ・「発電切」から「手動発電」は設定できません。

発電モードを変更する -3

手動発電に設定する



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)

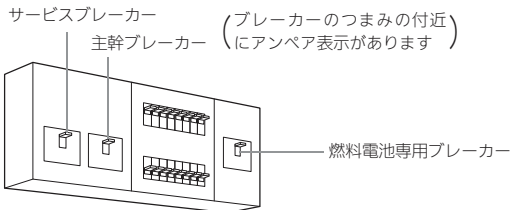
* 今すぐに発電させたいときに、「手動発電」を選択します。

(例) ふだんの生活と違ってお湯や電気の使用量が急に増えたときなど。

- * 手動発電を選択した場合でも、自動的に停止します。
- * 「手動発電」を設定できない場合があります。(例:「発電切」から「手動発電」は設定できません。)
- * 夜間発電禁止設定は適用されません。
- * 発電を停止させたい場合は、「発電切」に設定してください。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「発電設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「手動発電」を選択する ② を押す		
4 ① で「入」を選択する ② を押す		
5 ① で「はい」を選択する ② を押す		* 下記画面は、以下の場合に表示されます。 ・既に 1 日 1 回発電している ・保護動作が表示されている ・故障表示している 詳細については P114、 P118～119 参照。
【手動発電設定完了】	トップ画面に戻ります	

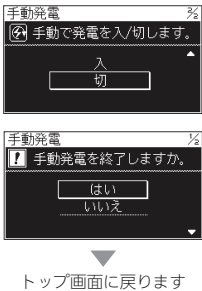
発電の各種設定を変更する、リセットする -1



※サービスブレーカーは無い場合もあります。

● 手動発電をやめたいとき

- ① 手順 1 ～ 3 をする
- ② ▼ ▲ で「切」を選択する
- ③ 確定 を押す
- ④ ▼ ▲ で「はい」を選択する
- ⑤ 確定 を押す



* 手動発電を終了しても、元の発電モード（自動発電または予約発電）に戻るので、発電が停止せずに継続して発電をおこなう場合があります。

契約アンペアの設定を変更する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニュー を押す	メニュー % 発電設定 浴室モニター 風呂設定 暖房設定 リモコン設定	* 設定する「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▼ ▲ で「その他設定」を選択する ② 確定 を押す	メニュー % 浴室モニター 風呂設定 暖房設定 リモコン設定 その他設定	* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① ▼ ▲ で「契約アンペア設定」を選択する ② 確定 を押す	その他設定 % 契約アンペア設定 機器の水抜き 機器の水はり 発電設定初期化 学習リセット	
4 ① ▼ ▲ で契約アンペア値を選択する ② 確定 を押す	契約アンペア設定 % (A) 契約アンペア値を設定 30 A 40 A 50 A (例 : 40 A) トップ画面に戻ります	* 30A, 40A, 50A, 60A, 設定なしで設定できます。 30A 以下の場合は「30A」、60A を超える場合は「設定なし」に設定してください。



* 家庭契約アンペアの設定を確認してください。正しく設定されていない場合は、家庭用燃料電池分電盤のサービスブレーカー（無い場合は主幹ブレーカー）のアンペア表示を見て設定し直してください。家庭契約アンペアを正しく設定しないと、発電がおこなわれなかったり、機器が壊れる可能性があるので、必ず確実にこなってください。

- ・工場出荷時は「30 A」です。
- ・サービスブレーカーを交換した場合も契約アンペアを再設定してください。

発電の各種設定を変更する、リセットする -2

今までの学習をリセットする

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「その他設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「学習リセット」を選択する ② を押す		
4 ① で「はい」を選択する ② を押す		
5 を押す		

▼
トップ画面に戻ります



* 学習のリセットをしても「発電ナビ」と「エネルック」の表示はリセットされません。
 * これまで学習したご家庭の電気やお湯の使用状況がリセットされ、新しく学習し直します。
 * 学習リセットを実施した当日はこれまでの学習にもとづく運転で、翌日から約 1 週間は、午前 8 時に発電を開始し、学習リセットする直前に予測された発電時間だけ発電をおこない終了します。その後、ご家庭の電気やお湯の使用状況によって、発電開始時刻と発電終了時刻は変更になることがあります。

発電の設定をリセットする

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「その他設定」を選択する ② を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① で「発電設定初期化」を選択する ② を押す		
4 ① で「はい」を選択する ② を押す		
5 を押す		

▼
トップ画面に戻ります



* 「発電設定初期化」で初期化できる項目は、P122 の☆印項目のみです。
 * グラフ・データの値を「0」にしたいときは P89 「グラフ・データの初期化」

「エネルギー」とは？ -1



台所リモコンで確認できます。(浴室リモコンでは一部のみ確認できます)

- * エネルギーとは発電などに関する情報や、電気・ガス・お湯・光熱費などの目安使用量や目安使用料金などを、リモコンに表示する機能です。
- * エネルギーを正しくお使いになるためには、時計合わせが必要です。(P30)

エネルギー

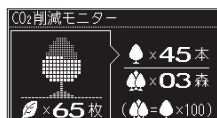
を押すと、CO₂削減量モニター、燃料電池モニター、発電ナビ、使用量ナビをおこなう



(トップ画面)



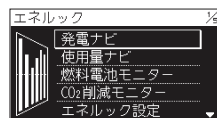
約3秒で自動的に画面が切り替わります。



(CO₂削減モニター)



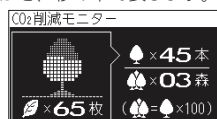
約3秒で自動的に画面が切り替わります。



(エネルギー操作メニュー)

CO₂削減量モニター (P76)

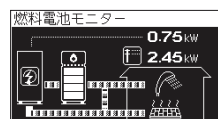
システムを使うことで、CO₂排出量をどれだけ削減できたかを、杉の木で表します。



(画面表示例)

燃料電池モニター (P77)

システムの運転状況をアニメーションで表します。



(画面表示例)

発電ナビ (P78 ~ 80)

発電などに関する以下の情報を表示します。

- ・発電予報
- ・給湯使用状況
- ・累積発電時間
- ・累積通電時間
- ・ふろ予報
- ・給湯暖房使用状況
- ・累積発電電力量
- ・電気使用状況
- ・CO₂削減量
- ・累積発電回数

使用量ナビ (P81)

- * 電気、ガス、お湯、光熱費の目標値と実績値(使用量)を表示します。

エネルギー設定 (P82 ~ 85)

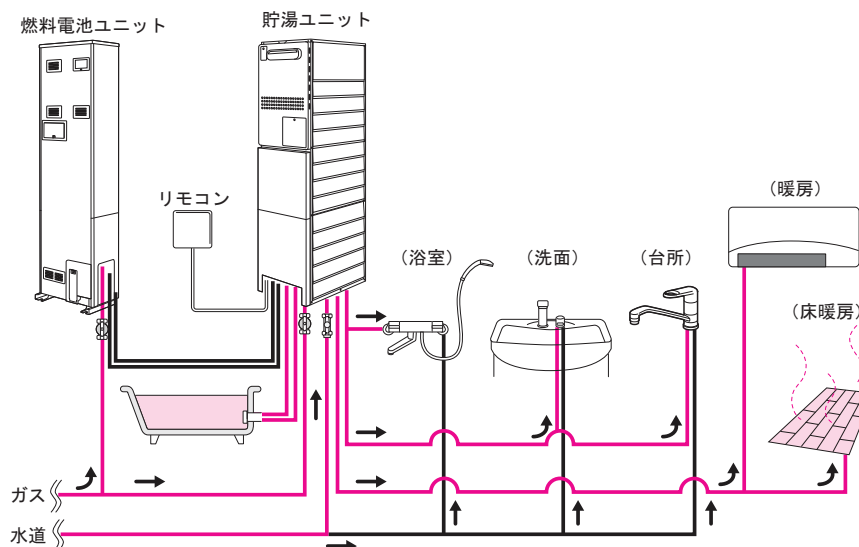
- * 電気、ガス、お湯の単価料金を変更したり、目標値設定をおこないます。
- * 光熱費の設定をして、使用したエネルギーの合計を表示する設定をおこないます。
- * エネルギーマーク表示を設定して、トップ画面にエネルギーマークを表示します。
- * 使用状況をお知らせする目標報知音を設定します。

「エネルギー」とは？ -2

リモコンの値は、実際の使用量や料金とは異なります

- 「電気」は、本システムで使用した分だけでなく、お客さまがお使いになったすべての使用量を表示します。燃料電池ユニットが発電した電気も含んでいます。
- 「ガス」は、貯湯ユニットの使用量と燃料電池ユニットでの使用量の合計値を表示します。本システム以外で使用したガスの使用分は、積算しません。
- 「お湯」は、貯湯ユニットの使用量のみを表示します。本システム以外で使用した水道の使用分は、積算しません。

図の赤い配管部の使用分をデータとして積算します(一例)



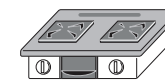
- * 給湯・ふろスイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合、貯湯ユニット内を通るので、「お湯使用量」に積算します。
- * 電力測定ユニット(別売部品)を接続した場合には「ガス」「お湯」の使用量が、燃料電池システムの使用量から、家全体の使用量に変わります。

次のような製品でのガス・水道の使用分は含まれません(一例)

✗ ガスファンヒーター



✗ ガスコンロ



✗ 温水洗浄便座



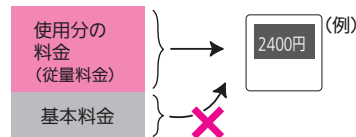
- 電気・ガス・水道の料金は、ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。

(つづき)

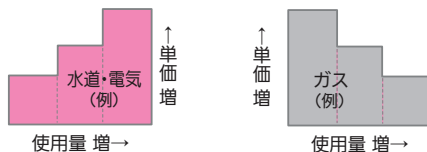
- 月の使用料金・使用量は、30日を1か月としてデータ積算しているため、カレンダー上の日付や電力会社、ガス会社の検針日に対応しません。



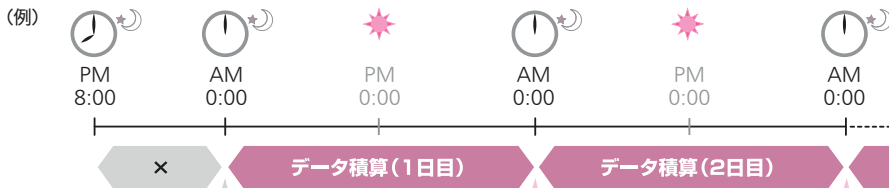
- 基本料金は含みません。



- 実際の単価料金は、使用量によって異なります。



日々の使用量・料金をデータとして積算します



＜初めて貯湯ユニットをPM8:00に使った例＞
リモコンに表示は出ますが、その日のデータの保存はしません(AM0:00から、1日目のデータの積算・保存が始まります)

- * 週単位・・・7日で1週とします。
- * 月単位・・・30日で1か月とします。

1日目の合計データを保存します

2日目の合計データを保存します

CO₂ 削減量 (累積) を確認する<エネルギー>



- * 台所リモコンで確認します。
- * システムを使うことで、CO₂ 排出量をどれだけ削減できたかを、杉の木で表します。

(木) = (葉) 100 枚分
 (森) = (木) 100 本分

- * 「木 1 本=杉の木が 1 年で平均して CO₂ 約 14 kg を吸収するもの」として計算したものです。また、ここでの杉は、高さが約 20 ~ 30 m の 50 年杉を想定しています。(参考資料「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」環境省、林野庁資料)
- * リモコンに表示する本数を CO₂ 吸収量に換算した場合、同じ本数の実際の杉が吸収する CO₂ 量とは異なります。

■ 計算式

杉の木 (本) = (A + B - C) ÷ D

- A : 燃料電池ユニットで発電した電気のうち、家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合の CO₂ 排出量
- B : 発電の際に回収した熱のうち家庭内で利用できた量を、一般的な給湯器でまかなった場合の CO₂ 排出量
- C : 発電の際に発生した CO₂ 排出量
- D : CO₂ 排出量を杉の木の CO₂ 吸収量に換算した係数 (14 kg/本)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 エネルギー を押す	<p>約 3 秒で自動的に画面が切り替わります。</p> <p>約 3 秒で自動的に画面が切り替わります。</p>	* CO ₂ 削減モニターは累積値を表しています。毎日、日替わり時に更新し、昨日までの累積値を表示します。
2 ① で「CO ₂ 削減モニター」を選択する ② 確定 を押す		* 「CO ₂ 削減モニター」(累積値)に関連した CO ₂ 削減量 (今日、昨日、今月、先月、前年同月) を発電ナビ (P80) で確認することができます。



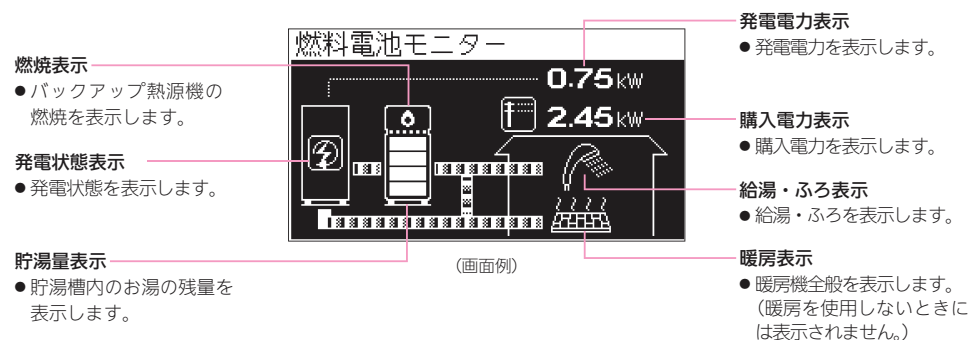
- * 浴室リモコンでは「エネルギー」→「累積値」で確認できます。
- * エネルギー画面を終了するときは、 を押して「切」にしてください。
- * 60 秒間放置してもトップ画面に戻ります。

システムの運転状況を確認する<エネルギー>



* 台所リモコンで確認します。
(浴室リモコンでは確認できません。)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 エネルックを押す		* 途中で自動で切り替わる画面表示は省略します。
2 ① ▽/△ で「燃料電池モニター」を選択する ② 確定を押す		



* エネルック画面を終了するときは、を押して「切」にしてください。
* 10 分間放置してもトップ画面に戻ります。

発電関係の情報を確認する<エネルギー>



台所リモコンで説明します。(浴室リモコンでも確認できます。)

* 発電予報

■ 発電開始予定時刻<1 時間刻みで表示>

- * 発電開始予定時刻は目安です。
- * 発電待機中から、起動中の表示に切り替わると、発電開始予定時刻は 15 分刻みとなります。
- * 実際の発電開始時刻は 1 時間程度前後する場合があります。(準備を開始してから実際に発電するまでには 1 時間程度かかります)
- * ご希望の発電時刻と予報が大きく異なる場合は、発電モードを「予約」に変更することをおすすめします。(P66)

■ 発電停止予定時刻<15 分刻みで表示>

- * 発電停止動作を開始する時刻です。
- * 発電停止動作を開始してから実際に停止するまでには約 10 分程度かかります。

* ふろ予報

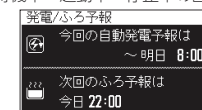
- 過去、お客さまが最もお湯を使われている時刻です。
- この時刻にお風呂のお湯はりをすると省エネになりやすいのでおすすめします。
- * 1 時間刻みで表示。ふろ予約をした場合は、ふろ予約 (10 分刻み) を表示。

発電予報 (次の発電開始予定時刻・停止予定時刻)、ふろ予報 (過去お客さまが最もお湯を使われている時刻) を表示する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 エネルックを押す		* 途中で自動で切り替わる画面表示は省略します。
2 ① ▽/△ で「発電ナビ」を選択する ② 確定を押す		
3 ① ▽/△ で「発電 / ふろ予報」を選択する ② 確定を押す		<p>* この表示は「自動発電」のための予報です。「発電切」など設定の場合でも表示される場合があります。</p> <p>* お客さまの電力需要や給湯需要を考慮した結果、24 時間以内に発電予定がない場合は、「次の自動発電予報はありません。」と表示します。</p> <p>* 「ふろ予報」時刻は過去、お客さまが最もお湯を使われている時刻です。「ふろ予約」をすると、この時刻が「ふろ予約」時刻に替わります。</p> <p>* 初めてご使用になる場合、予報の時刻を過ぎた場合、およびお風呂をしばらく使っていない場合は、「次のふろ予報はありません。」と表示することがあります。</p> <p>* 当日の「ふろ予報」時刻を過ぎた場合は、翌日の「ふろ予報」時刻を表示することがあります。</p>

【発電予報 / ふろ予報】

(待機中・起動中・停止中の画面例)



(発電中の画面例)



* エネルック画面を終了するときは、を押して「切」にしてください。
* 60 秒間放置してもトップ画面に戻ります。
* 発電モードや夜間発電禁止の設定を変更した直後は、夜間発電を禁止した時間帯が発電予報に反映されていないことがあります。ただし、禁止した時間帯には発電しません。



台所リモコンで説明します。
(浴室リモコンでも確認できます。)

発電に関する累積値(発電時間、累積発電電力量、発電回数、通電期間)を表示する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		*途中で自動で切り替わる画面表示は省略します。
2 ① で「発電ナビ」を選択する ② を押す		
3 ① で「累積値」を選択する ② を押す		* 発電回数は1回/日のため『累積発電回数=発電した累積日数』となります。

(画面例)



* エネルギー画面を終了するとき、 を押して「切」にしてください。
* 60秒間放置してもトップ画面に戻ります。

使用状況を確認する<エネルギー>



台所リモコンで説明します。(浴室リモコンでも確認できます。)
* 停電した場合、または貯湯ユニットの電源を切った場合、一部の表示(数値、グラフ)などが消えることがあります。

電気使用状況、給湯使用状況、給湯暖房使用状況、CO₂削減量を表示する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		*途中で自動で切り替わる画面表示は省略します。
2 ① で「発電ナビ」を選択する ② を押す		
3 ① で「電気」「給湯」「給湯暖房」「CO ₂ 削減量」のうち、確認したい項目を選択する ② を押す (ここでは「電気」を選択します。) ③ の を押していくと、順に 今日→昨日→今月→先月→前年同月の状況を表示します。 (前年同月を表示した後、 を押しても表示は変わりません。) ※「CO ₂ 削減量」のみ(今日、昨日)→(今月、先月、前年)の状況を表示します。 (今月、先月、前年)を表示した後、 を押しても表示は変わりません。)		<p>* グラフは台所リモコンで操作した場合のみ表示されます。ただし発電電力、購入電力が少ないと表示しない場合があります。また縦軸の設定変更のため、グラフが消えているように見えることがあります。</p> <p>家庭で電気として利用した発電電力量×電気料金値が表示されます。</p> <p>* 水温やお湯の使用量さらに省エネ性の判断で、季節によって発電時間が変動します。</p> <p>* 逆に を押していくと、前年同月→先月→今月→昨日→今日と戻っていき、前の項目に移動します。</p> <p>(今日を表示した後、 を押しても表示は変わりません。)</p> <p>* CO₂削減量の前年については前年同月の表示をおこないます。(今日、昨日)を表示した後、 を押しても表示は変わりません。)</p>

(画面例：前年同月)



* エネルギー画面を終了するとき、 を押して「切」にしてください。
* 60秒間放置してもトップ画面に戻ります。



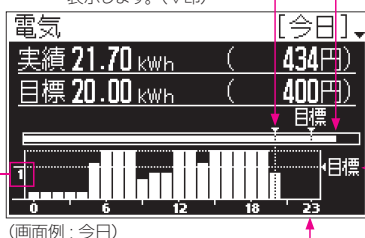
台所リモコンで確認します。
(浴室リモコンでは確認できません。)
* 目標設定をおこなっていない (P82) 場合には、目標に関する表示は表示されません。

使用量ナビ(電気、ガス、お湯、光熱費の目標と実績)を表示する

操作	操作後の画面	お知らせ
1 エネルックを押す		* 途中で自動で切り替わる画面表示は省略します。
2 ① ▽/△ で「使用量ナビ」を選択する ② 確定を押す		
3 ① ▽/△ で「電気」「ガス」「お湯」「光熱費」のうち、確認したい項目を選択する ② 確定を押す (ここでは「電気」を選択します) ③ ▽/△ の ▽ を押し続けて、順に 今日→昨日→今月→先月→前年同月の状況を表示します。 (前年同月を表示した後、▽を押しても表示は変わりません)		* 電力測定ユニットを接続しているときは「お湯」の表示が、「水道」の表示となります。

約 5 秒で自動的に画面が切り替わります。

現時点での目標値を表示します。(▽印)



「1」は目標値を表したもので目標値を変更しても数字は変わりません

(画面例: 今日)

現時点での実績値を表示します。(帯グラフ)
(この画面例では、今日の現時刻での実績値が、今日の現時刻での目標値(さらに今日の目標値)をすでに上回っていることが分かります。)

目標値を設定するとここが目標ラインになります。
このラインの初期設定値は以下の通りです。

	日単位	月単位
電 気	1 kWh	24 kWh
ガ ス	0.5 m ³	12 m ³
お 湯	0.05 m ³	1.2 m ³
光熱費	57.5 円	1380 円



* エネルック画面を終了するときは、 を押して「切」にしてください。
* 60 秒間放置してもトップ画面に戻ります。

エネルックの設定をする<エネルック設定> -1



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)
* 単価料金は「ガス使用料のお知らせ」「水道使用料のお知らせ」「電気使用料のお知らせ」などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は、ガス事業者・水道事業者・電気事業者にお問い合わせください。)
* 初期設定は P122 を参照ください。

電気などの単価料金を変更したり、目標値を設定できます

操作	操作後の画面	お知らせ
1 エネルックを押す		* 総表示切/入「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▽/△ で「エネルック設定」を選択する ② 確定を押す		
3 ① ▽/△ で「電気料金・目標設定」を選択する (ここでは「電気」を例にします) ② 確定を押す		
4 ① ▽/△ で「1 kWh あたりの電気料金」を設定する ② 確定を押す		* 料金設定: 1 円単位で設定 * 1 回押すと 1 円ずつ変わり、押し続けると 10 円ずつ変わります。 * 初期設定は P122 を参照ください。
5 ① ▽/△ で「目標値」を設定する ② 確定を押す		* 目標値: 電気→1 kWh 単位で設定 ガス・水道→1 m ³ 単位で設定 1 円単位で設定 * 1 回押すと 1 単位ずつ変わり、押し続けると 10 単位ずつ変わります。 * 初期設定は P122 を参照ください。 * 金額表示が 6 桁を超える場合には、百円の桁を切り捨てて、千円単位で表示します。

エネルック設定画面に戻ります



* 料金設定が 1 円で スイッチを押すと、料金非設定になります。非設定になると手順 5 および使用量ナビ (P81) の画面で料金表示がおこなわれません。



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)

*「光熱費」の設定をしておくと、設定した項目の目安使用料金を合計して、リモコンに表示させることができます。(購入電気・ガス・お湯の組み合わせは自由です。)

[光熱費の選択が購入電気+ガスの場合の例]

光熱費(kWh) = ガス量(m³) × 12.5(kWh/m³) + 購入電力量(kWh) ÷ 0.369(一次エネルギー換算)

光熱費の設定をして、使用したエネルギーの合計を表示させましょう

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「エネルギー設定」を選択する ② を押す		
3 ① で「光熱費設定」を選択する ② を押す		
4 ① で電気料金の算入の「する/しない」を選択する ② を押す		
5 ① でガス料金の算入の「する/しない」を選択する ② を押す		
6 ① で水道(お湯)料金の算入の「する/しない」を選択する ② を押す		* 電気、ガス、水道(お湯)のいずれも設定をしていない場合は、光熱費は0円と表示されず。 エネルギー設定画面に戻ります



* 目標値を設定しても燃料電池ユニットの運転には反映されません。

エネルギーの設定をする<エネルギー設定> -2



台所リモコンで設定できます。
(浴室リモコンでは設定できません。)

エネルギーマーク表示を設定して、トップ画面にエネルギーマークを表示させましょう

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「エネルギー設定」を選択する ② を押す		
3 ① で「エネルギーマーク表示設定」を選択する ② を押す		
4 ① でエネルギーマークの設定項目を選択する(ここでは「電気使用量」を例にします) ② を押す		* 電気・ガス・お湯・光熱費のうち、どれについてエネルギーマーク表示をするか、お好みで選べます。 * 「表示しない」を設定すると、エネルギーマークは表示しません。

エネルギー設定画面に戻ります

● エネルギーマークとは? ●

- * 1週間当たりの目標値より、使用した量が多いか少ないかを、マークの表情でお知らせするものです。
目標値を設定していない場合は、グラフ表示の縦軸ライン(点線)位置の初期設定値(☞P122)を基準にマーク表示をします。
- * 1週間のくくりはシステムの使用開始日を起点にした刻みです。経過日数初期化などをおこなうと起点が変わります。(☞P87)
- * 台所リモコンのみに表示します。



上手にご利用
いただいています

ほぼ
目標値どおり

目標値をかなり
超えています



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)

* 目標値の設定をしておくと音で使用状況が確認できます。

使用状況をお知らせする「目標報知音」を消したい(鳴らしたい)ときに

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押す		* 「切」「入」に関係なく、設定できます。
2 ① で「エネルギー設定」を選択する ② を押す		
3 ① で「目標報知音設定」を選択する ② を押す		
4 ① で「報知しない」を選択する ② を押す		* 鳴らしたいときには、「報知する」を選択します。

▼
エネルギー設定画面に戻ります

● 目標報知音とは? ●

エネルギーの使用量ナビを確認したときに、

1日当たりの目標値より、昨日の使用量・金額が少ない場合は「ポロ ポロ ポロ」でお知らせします。

1日当たりの目標値より、昨日の使用量・金額が多い場合は「ポロロロ」でお知らせします。

好みの設定に変更する<その他設定> -1

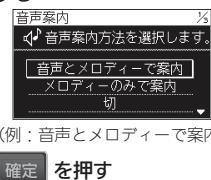
リモコンの音声案内

リモコンの音声案内を

- ① 音声とメロディー、
- ② メロディー、
- ③ 切に変更したいときに。

変更したリモコンのみ
設定が変わります
(台所リモコンで説明します)

- 1 を押し、
 で「リモコン設定」を選択し、
 を押す
- 2 で「音声案内」を選択する
 を押す
- 3 で設定を変更する



音声とメロディーで案内、メロディーのみで案内、切 から選択できます。

(初期設定=音声とメロディーで案内)

設定完了

リモコンの案内音量

リモコンの操作音・音声案内・通話の呼び出し音の音量を変更したいときに。

変更したリモコンのみ
設定が変わります
(台所リモコンで説明します)

- 1 を押し、
 で「リモコン設定」を選択し、
 を押す
- 2 で「案内音量」を選択する
 を押す
- 3 で設定を変更する



音量はレベル1から4まで1刻みで設定できます。

(初期設定=2)

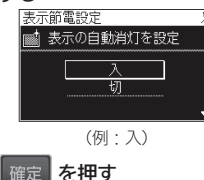
設定完了

表示節電設定

給湯・ふろスイッチ「入」のときお湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約30分経過すると、リモコンの表示を自動消灯します。

変更したリモコンのみ
設定が変わります
(台所リモコンで説明します)

- 1 を押し、
 で「リモコン設定」を選択し、
 を押す
- 2 で「表示節電設定」を選択する
 を押す
- 3 で設定を変更する



入: 変更したリモコンの表示が自動消灯します。(P10) ただし50℃、55℃、60℃設定のとき、浴室リモコンは画面文字が横にスクロールします。台所リモコンは消灯しません。

切: 台所リモコンは点灯しつづけますが、浴室リモコンだけは画面が横にスクロールします。

(初期設定=切)

設定完了

トップ画面に戻ります。

続けて他の設定を変更する場合は、内容に応じて や を押してください。

発電設定

発電に関する設定を変更したいときに。

台所リモコンで設定できます

発電設定の方法についてはP70～72をご覧ください。

エネルギー設定

お湯やガスなどの使用状況を知りたいときに。

台所リモコンで設定できます

エネルギー設定の方法についてはP82～85をご覧ください。

経過日数初期化

グラフの日付と実際の日付がずれているときに。
この操作をした日が「1日」になります。(※次ページ)
エネルギー(発電ナビを含む)がリセットされます。

台所リモコンで設定できます

- 1 エネルック を押し、
▽ ▲ で「エネルギー設定」を選択し、
確定 を押す
 - 2 ▽ ▲ で「経過日数初期化」を選択する
確定 を押す
 - 3 ▽ ▲ で「はい」を選択する
経過日数初期化
経過日数を1日に戻します。
はい
いいえ
確定 を押す
 - 4 経過日数初期化
初期化すると元にもどす
ことができません。
初期化する : 確定スリッ
初期化しない : メニュースリッ
確定 を押す
- 設定完了

エネルギー設定画面に戻ります。

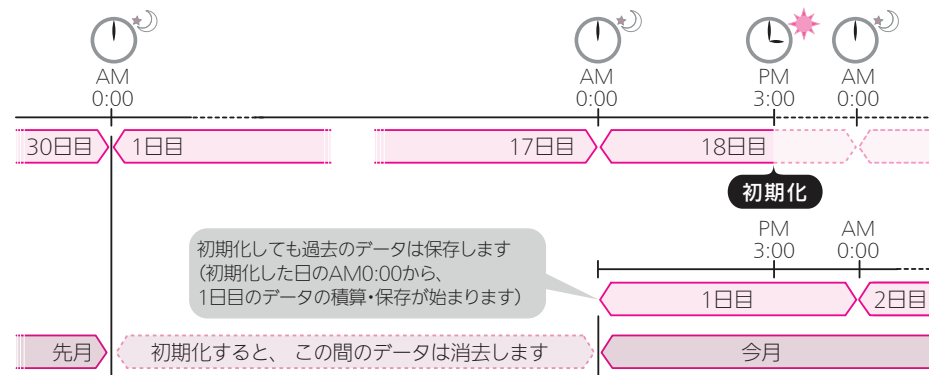
お好みの設定に変更する＜その他設定＞ -2



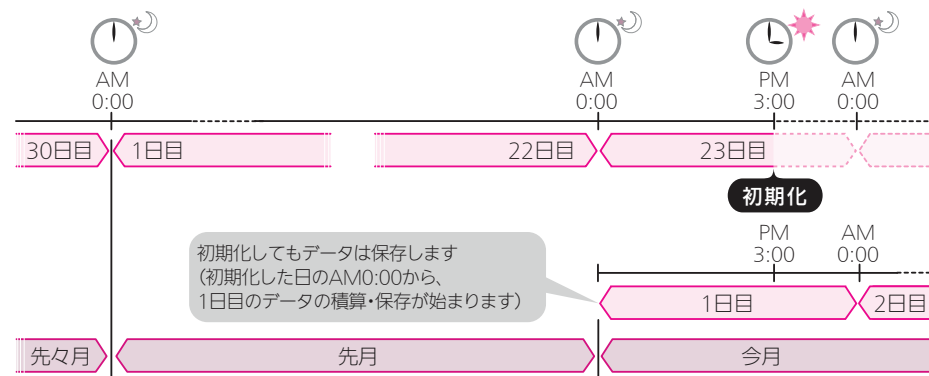
「経過日数初期化」をすると、その日が「1日目」になります。

● 初期化後のデータは図のように積算します (一例) ●

■ 21日目未満で初期化した場合



■ 21日目以降で初期化した場合



グラフ、データの初期化

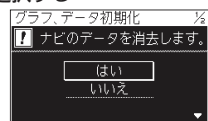
グラフやデータの値を「0」にしたいときに。
* エネルック（発電ナビを含む）がリセットされます。

台所リモコンで設定できます

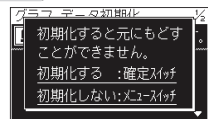
1 エネルック を押し、
▽ ▲ で「エネルック
設定」を選択し、
確定 を押す

2 ▽ ▲ で「グラフ、データ初期化」を選択する
確定 を押す

3 ▽ ▲ で「はい」を選択する



確定 を押す



確定 を押す

設定完了

エネルック設定画面に戻ります。

ふろ配管自動洗浄

ふろ配管自動洗浄をしないように（するように）できます。

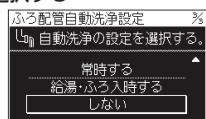
浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
（台所リモコンで説明します）

1 給湯・ふろ切/入 を「切」にする

2 メニュー を押し、
▽ ▲ で「ふろ設定」を選択し、
確定 を押す

3 ▽ ▲ で「ふろ配管自動洗浄設定」を選択する
確定 を押す

4 ▽ ▲ で「しない」を選択する



（例：しない）

確定 を押す

常時する：
ふろ配管自動洗浄をする。
給湯・ふろ入時する：
給湯・ふろスイッチ「入」時のみふろ配管自動洗浄をする。
しない：
ふろ配管自動洗浄をしない。

（初期設定＝常時する）

設定完了

トップ画面に戻ります。
続けて他の設定を変更する場合は、内容に応じて メニュー や エネルック を押してください。

沸き上がり後の自動保温の時間

自動保温の時間を変更できます。
また、沸き上がり後の自動保温・自動たし湯をしないようにできます。

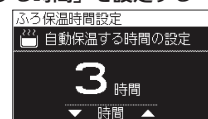
浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
（台所リモコンで説明します）

1 給湯・ふろ切/入 を「切」にする

2 メニュー を押し、
▽ ▲ で「ふろ設定」を選択し、
確定 を押す

3 ▽ ▲ で「ふろ保温時間設定」を選択する
確定 を押す

4 ▽ ▲ で「自動保温する時間」を設定する



（例：3 時間）

確定 を押す

設定時間は0時間から9時間まで1時間刻みで設定できます。
0時間は保温なしとなります。

（初期設定＝4 時間）

設定完了

お好みの設定に変更する＜その他設定＞ -3

自動たし湯設定

自動でたし湯をしないようにすることができます。

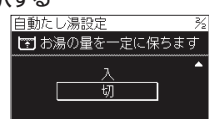
浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
（台所リモコンで説明します）

1 給湯・ふろ切/入 を「切」にする

2 メニュー を押し、
▽ ▲ で「ふろ設定」を選択し、
確定 を押す

3 ▽ ▲ で「自動たし湯設定」を選択する
確定 を押す

4 ▽ ▲ で「切」を選択する



（例：切）

確定 を押す

（初期設定＝入）

設定完了

トップ画面に戻ります。
続けて他の設定を変更する場合は、内容に応じて メニュー や エネルック を押してください。

お湯を使ったときのお湯はり（ふろ自動・たし湯）の一時中断

お湯はり（ふろ自動・たし湯）を中断せずに、同時にお湯を使いたいときに。

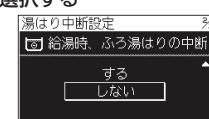
浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
（台所リモコンで説明します）

1 給湯・ふろ切/入 を「切」にする

2 メニュー を押し、
▽ ▲ で「ふろ設定」を選択し、
確定 を押す

3 ▽ ▲ で「湯はり中断設定」を選択する
確定 を押す

4 ▽ ▲ で「しない」を選択する



（例：しない）

確定 を押す

する： 給湯とお湯はり（ふろ自動・たし湯）を同時に使うとお湯はりを中断します。
* お湯を使い終わると再開します。
* 中断した分、沸き上がりが遅くなります。
しない： 給湯とお湯はり（ふろ自動・たし湯）を同時に使ってもお湯はりを中断しません。
* お湯の出が悪くなる場合があります。
* 沸き上がりが遅くなる場合があります。
* 給湯・シャワーはふろ温度のお湯が出ます。

（初期設定＝する）

設定完了

浴室リモコンで追いだき操作する追いだき温度を事前に設定する

追いだき温度を事前に設定しておくときに。

浴室リモコンで変更してください

1 を「切」にする

2 を押し、
 で「ふろ設定」を選択し、
 を押す

3 で「追いだき温度設定」を選択する
 を押す

4 で「追いだき温度」を設定する

(例：+2℃)
 を押す

標準：浴槽のお湯の温度 + 約1℃まで沸かします。
+1℃：設定「標準」より、もう少し高い温度まで沸かします。
+2℃：設定「+1℃」より、もう少し高い温度まで沸かします。
どの設定の場合でも浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度（P37）より低いときは、設定したふろ温度まで沸かします。それでもぬるい場合は再度追いだきスイッチを「入」にして追いだき温度の設定に応じた温度まで沸かします。

(初期設定＝標準)

設定完了

トップ画面に戻ります。
続けて他の設定を変更する場合は、内容に応じて や を押してください。

お好みの設定に変更する＜その他設定＞ -4

学習のリセット

学習した内容を初期設定に戻します。

台所リモコンで変更してください

学習のリセットについては
P71 をご覧ください。

発電設定初期化

発電関係の設定を初期設定に戻します。

台所リモコンで変更してください

発電設定の初期化については
P72 をご覧ください。

設定のリセット（全設定初期化）

変更した「その他設定（エネルギー・発電以外）」などを初期設定に戻します。
(P122「初期設定一覧」の★の項目)

浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
(台所リモコンで説明します)

1 を「切」にする

2 を押し、
 で「その他設定」を選択し、
 を押す

3 で「全設定初期化」を選択する
 を押す

4 で「はい」を選択する

 を押す

 を押す

設定完了

を押した後、続けて他の設定を変更する場合は、内容に応じて や を押してください。

リモコン操作のロック

お子様のいたずらや誤動作を防ぐため、リモコンの操作ができないようにロックをします。

※ 1 ロック中でも通話スイッチ、エネルギースイッチおよび各スイッチの「切」の操作はできません。

※ 2 停電した場合はロックは解除されます。

浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
(浴室リモコンで説明します)

1 **確定** を3秒以上押す



(例：給湯ふろスイッチ「入」時の画面)

ロック表示の点灯確認

設定完了

リモコン操作のロック解除

ロックしたリモコンのロックを解除します。

浴室・台所のどちらのリモコンでも設定できます
(浴室リモコンで説明します)

1 **確定** を3秒以上押す



(例：給湯ふろスイッチ「入」時の画面)

ロック表示の消灯確認

設定完了

確定 を押した後、続けて他の設定を変更する場合は、内容に応じて **メニュー** や **エネルギー** を押してください。

凍結による破損を予防する -1

お願い

凍結による破損を予防する

※ 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。
※ 凍結により機器が破損したときの修理は、保証の対象外になります。



通常の寒さのとき
(下記の気象条件ほど厳しくないとき)

処置 1 をする



● 低温注意報が発令されたとき
● 外気温が極端に低いとき (−10℃以下)
● −10℃より高くても風があるとき

処置 1 + 処置 2 または 処置 3 をする
※ 左記の気象条件の場合は、処置 1 のみでは凍結予防できません



長期間使用しないとき

☞ P106 参照

処置 1 凍結予防ヒーター＋ポンプ運転による方法

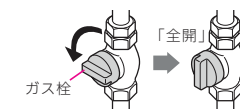
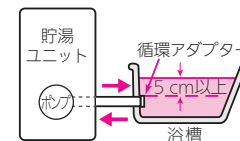
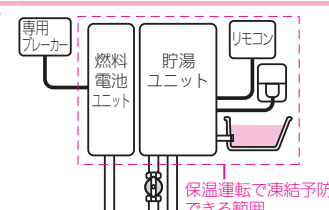


※ 電源を「入」にしていれば、給湯・ふろスイッチ「切」「入」に関係なく、自動的に凍結予防します

自動で凍結予防できるようにしておく

準備

- 燃料電池ユニットの専用ブレーカーと貯湯ユニットの電源（ブレーカーまたは電源プラグ）を「切」にしない
電源を「入」にしておくと、凍結予防ヒーターで機器内の凍結予防をします。
※ 給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
※ 必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、お買い上げの販売店または、ガス事業者を確認してください)
- 浴槽の循環アダプターより 5 cm 以上水を入れておく
ポンプで浴槽の水を循環させ、ふろ配管の凍結予防をします。(燃焼はしません)
※ 水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。
- ガス栓を閉めない
暖房運転して暖房回路の水をあたため暖房回路の凍結予防をします。
※ 端末機の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります。
※ 端末機の凍結防止については、端末機の取扱説明書に従ってください。


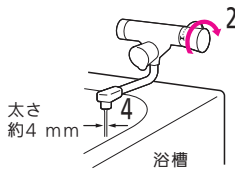


凍結予防中はリモコンに『凍結予防運転中です。』を表示します
(ポンプの運転音 (ウーン) がします)



〔台所リモコン表示例〕 〔浴室リモコン表示例〕


処置 2 通水による方法

操作	お知らせ
1 リモコンの  を「切」にする	
2 サーマスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする	
3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする	太さ 約4 mm 
4 約 30 分後、流れる量を確認する	<p>* 少量の水とは・・・ 1 分間に約 400 ml、太さ約 4 mm</p> <p>* 流量が不安定になっている場合がありますので再確認してください。</p>



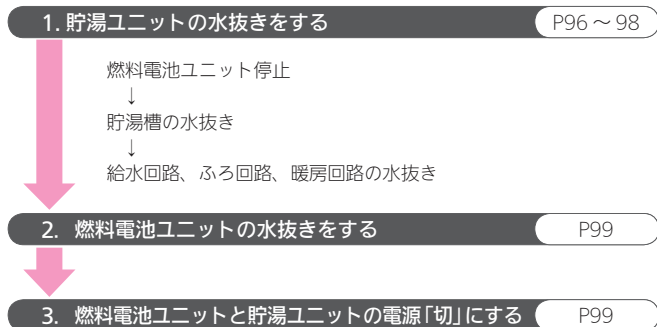
- * 結露現象予防として、給湯・ふろスイッチ「切」の状態でご湯栓から水を出さないようお願いしていますが（P17）凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- * サーマスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- * この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P96～99 の手順で水抜きをおこなってください。

処置 3 水抜きによる方法

注意 	貯湯槽にお湯がある場合は、貯湯槽のお湯を使い切るなど温度を下げてから排水する	やけど予防や排水配管の保護のため。
---	--	-------------------

【水抜きの流れ】


















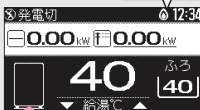

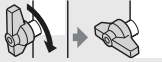



必ず貯湯ユニットと燃料電池ユニットの両方の水抜きをしてください。
(途中で操作をやめず、最後までおこなってください)



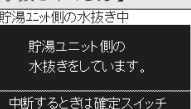
凍結による破損を予防する -2

1. 貯湯ユニットの水抜きをする

各バルブや水抜き栓などの位置については、P98 のイラストを参照してください。
給湯や暖房を使用していないのに燃焼表示が点灯しているときは水抜きできません。燃焼表示が消えてから水抜きをおこなってください。

操作		お知らせ	
まず、燃料電池ユニットを停止する			
1	 を「入」にする		
2	発電モードを「発電切」にする（P67）  を押し、   で「発電設定」を選択し、  を押す   で「発電モード設定」を選択し、  を押す   で「発電切」を選択し、  を押す   で「はい」を選択し、  を押す		
3	 発電切の発電設定で、発電状態表示が  待機中 表示になるまでそのままにする（最長約 80 分かかります）		
次に、貯湯槽の水抜きをする			
準備	＊ 貯湯量表示で貯湯槽のお湯の量を確認する ・ お湯がないとき→以下の手順 4 ～ 18 をおこなう ・ お湯があるとき→下記の手順①②で貯湯槽内のお湯を使い切ってから、手順 4 ～ 18 をおこなう <div>① 台所リモコンまたは浴室リモコンで給湯温度を 40℃ に設定し、給湯栓を開いてお湯を出す。 ② リモコンの燃焼表示が点灯したことを確認し、給湯栓を閉める。</div> ＊ 水抜き栓などからお湯または水が出るので、機器の下に大きめの容器（約 10 L の水が出ます）などを置いて排水を受ける		
		<div>【お湯がないときの表示例】</div> <div> 燃焼表示</div> <div></div> <div></div>	
4	すべての暖房運転を「切」にする		
5	① 貯湯ユニットの配管カバーのねじ（4 か所）を外して、配管カバーを開ける（P28） ② 給水元栓①を閉める ③ 熱回収配管のメンテバルブ高温②とメンテバルブ低温③を閉める ④ ガス栓④を閉める		
	<div>②</div> <div></div> <div>④</div> <div></div>		
6	浴槽内の水を完全に排水する （排水栓は開けたままにしておく）		
7	リモコンの  を「切」にする		
8	すべての給湯栓を全開にする		
			

(つづき)

操作	お知らせ
9 ① 熱回収配管の高温側水抜き栓⑤を開ける ② 貯湯槽排水バルブ⑥を開ける ③ 水抜き栓⑦を 1.5 回転程度緩める ④ 完全に排水するまで待つ (約 40 分)	* 貯湯槽排水バルブ⑥の配管の先端から排水します。 * リモコンに故障表示「260」を表示する場合がありますが、異常ではありません。 * 水抜き時間は機器によりばらつく場合があります。
10 ① 貯湯槽排水バルブ⑥から水が出なくなったことを確認したら、熱回収配管の低温側の水抜き栓⑧を 1.5 回転程度緩める ② 熱回収配管の低温側の水抜き栓⑧から出なくなったことを確認する ③ 貯湯槽の水抜きをしたら必ず次の給水回路、ふろ回路、暖房回路の水抜きもおこなう	* 次の「給水回路、ふろ回路、暖房回路の水抜き」の操作が終了するまで、各バルブや水抜き栓はそのまましておいてください。
給水回路、ふろ回路、暖房回路の水抜きをする	
11 リモコンに故障表示を表示していないことを確認する	* 故障表示「260」を表示している場合は、リモコンの <small>給湯ほう切/入</small> を「入」にし、「260」が消えたら次に「切」にします。(故障表示が消えます)
12 ① <small>メニュー</small> を押す ② <small>▽</small> <small>△</small> で「その他設定」を選択し <small>確定</small> を押す ③ <small>▽</small> <small>△</small> で「機器の水抜き」を選択し <small>確定</small> を押す ④ 「貯湯ユニット側の水抜き」が選択されていることを確認し <small>確定</small> を押す ⑤ 「水抜きをしますか。」の表示を確認し、 <small>▽</small> <small>△</small> で「はい」を選択し <small>確定</small> を押す ⑥ 浴槽の循環アダプターから排水することを確認する	【水抜き中の表示】  * 上記表示中は、浴槽に水を流し込まないでください。 * 水抜きの途中で電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「切」にしないでください。 * 水抜き中に <small>確定</small> を押すと水抜きがキャンセルされます。再度水抜きする場合には P 96 の準備より操作をおこなってください。水はりする場合は P 100 の手順 1 より操作をおこなってください。
13 手順 12 の ⑤ の操作から約 3 分以上経過後、「ピピッ」というお知らせ音が鳴のを待つ	* お知らせ音が鳴るまでは、手順 14 の操作はおこなわないでください。
14 ① 水抜き栓 ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ を 1.5 回転程度緩める ② 給水水抜き栓 ⑯ および過圧防止安全装置 ⑰ を緩めて取り外す	* 給水水抜き栓 ⑯ および過圧防止安全装置 ⑰ は緩め初めが硬い場合があります。
15 機器の前面に貼ってあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する * 「不凍液が入っています」というラベルがある場合→手順 17 へ * 上記以外の場合 (不凍液が入っていない場合) →手順 16 へ	* 不凍液が入っていない場合、手順 11、12 で水抜きしますが、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。 * 放熱器や暖房配管の凍結予防が必要なときは、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

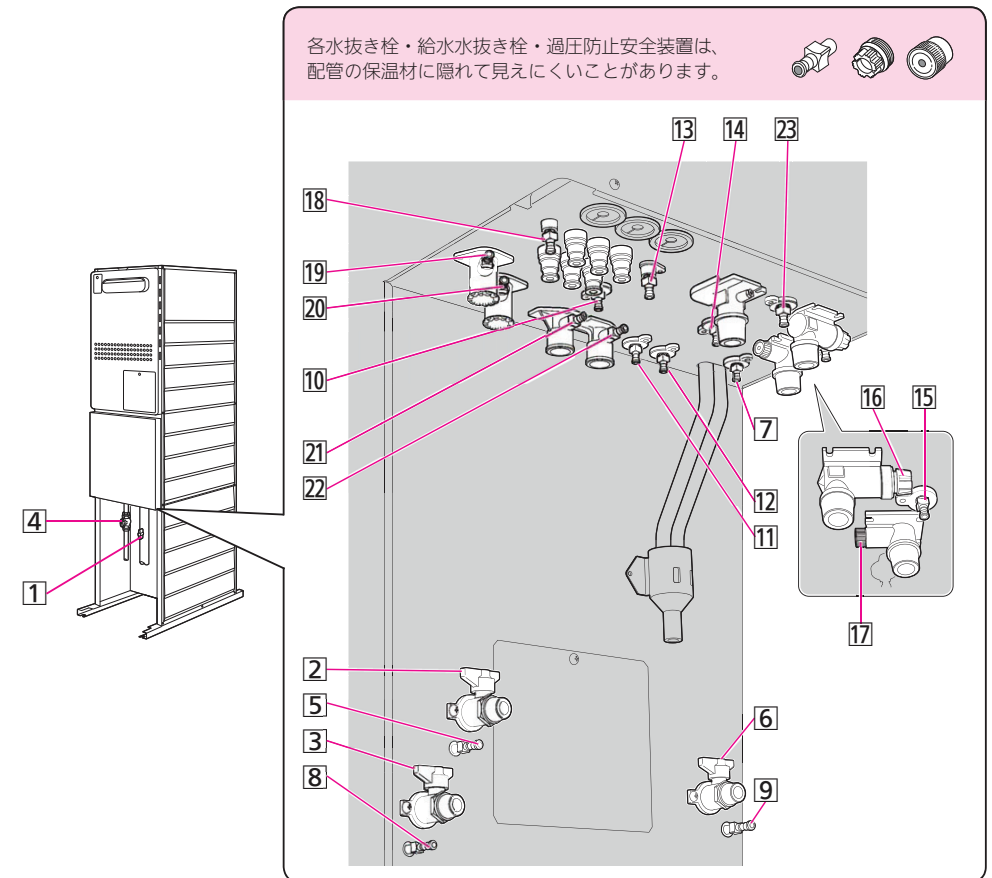
(つづく) 97

凍結による破損を予防する -3

(つづき)

操作	お知らせ
16 【不凍液が入っていない場合】 水抜き栓 ⑱ ⑲ ⑳ を 1.5 回転程度緩める	
17 水抜き栓 ㉑ ㉒ ㉓ を 1.5 回転程度緩める	* 手順 13 のお知らせ音が鳴る前に水抜き栓を開けると水が噴出しますので、ご注意ください。
18 手順 12 の ⑤ の操作から約 10 分以上経過後、リモコンの「貯湯ユニット側の水抜き」をしています。」表示が消えていることを確認する	
19 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓 ⑤ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ㉑ ㉒ ㉓ ・給水水抜き栓 ⑯ ・過圧防止安全装置 ⑰ ・排水バルブ ⑥ ・給湯栓を閉め、配管カバーを元どおり閉める	

(燃料電池ユニットの水抜きへつづく)

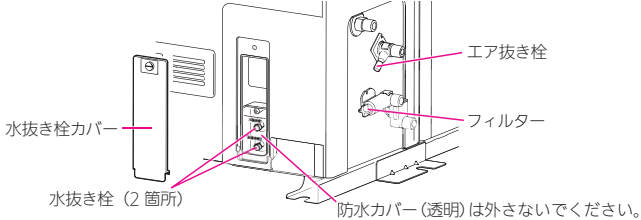


98

凍結による破損を予防する -4

2. 燃料電池ユニットの水抜きをする

水抜き栓などの位置については、下記のイラストを参照してください。

操作	お知らせ
<p>準備</p> <p>以下を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ＊すべての暖房運転が「切」であること ＊リモコンの給湯・ふろスイッチが「切」であること ＊貯湯ユニットの水抜き（☞ P96～98）が完了していること ＊水抜き栓（2 か所）からお湯または水が出るので、機器の下に大きめの容器（約 4 L の水がです）などを置いて排水を受ける 	
<p>20</p> <p>① 燃料電池ユニットのガス栓を閉める</p> <p>② 燃料電池ユニット排気面下側の水抜き栓カバーのねじ（1 個）を緩めて取り外す</p>	
<p>21</p> <p>① メニュー を押す</p> <p>② ▽ △ で「その他設定」を選択し 確定 を押す</p> <p>③ ▽ △ で「機器の水抜き」を選択し 確定 を押す</p> <p>④ 「燃料電池側の水抜き」が選択されていることを確認し 確定 を押す</p> <p>⑤ 「水抜きをしますか。」の表示を確認し、▽ △ で「はい」を選択し 確定 を押す</p>	<p>【水抜き中の表示】</p> <p>燃料電池側の水抜き</p> <p>燃料電池側の水抜き栓を開けてください。</p> <p>燃料電池側の水抜き中</p> <p>燃料電池側の水抜きをしています。水抜き栓は開いていますか。</p>
<p>22</p> <p>① 水抜き栓（2 か所）、エア抜き栓、フィルターのすべてを緩める</p> <ul style="list-style-type: none"> ＊水抜き栓（2 か所）→ 1.5 回転程度緩める ＊エア抜き栓→ 1.5 回転程度緩める ＊フィルター→ 緩めて取り外す 	<ul style="list-style-type: none"> ＊熱いお湯が勢いよく出る場合がありますので、注意して徐々に緩めてください。 ＊水抜き所要時間は約 30 分です。 ＊水抜き栓を緩め忘れると故障表示「02F2」が出ます。
<p>23</p> <p>① 水抜き完了画面（右図）が出たら、水抜き栓（2 か所）、エア抜き栓、フィルターから水が出なくなったことを確認し、すべての栓を閉める</p> <p>② 水抜き栓カバーを元どおり取り付け</p>  <p>水抜き栓（2 箇所）</p> <p>エア抜き栓</p> <p>フィルター</p> <p>防水カバー（透明）は外さないでください。</p>	<p>【水抜き完了画面】</p> <p>燃料電池側の水抜き完了</p> <p>水抜きが完了しました。水抜き栓を閉めて、電源を切ってください。</p>

3. 燃料電池ユニットと貯湯ユニットの電源を「切」にする

<p>24</p> <p>燃料電池ユニットの専用ブレーカーと、貯湯ユニットの電源（ブレーカーまたは電源プラグ）を「切」にする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ＊燃料電池ユニットの水抜きが終わるまでは、貯湯ユニットの電源（ブレーカーまたは電源プラグ）を「切」にしないでください。
---	---

水抜き後の再使用のとき

操作	お知らせ
<p>1</p> <p>貯湯ユニットの配管カバーのねじ（4 か所）を外し、配管カバーを開ける</p>	
<p>2</p> <p>すべての水抜き栓・給水水抜き栓・過圧防止安全装置・排水バルブ・給湯栓が閉まっていることを確認する（☞ P98）</p>	
<p>3</p> <p>貯湯ユニットのメンテバルブ高温 ②・低温 ③の「閉」を確認する 「開」の場合は「閉」にする</p>	
<p>4</p> <p>給水元栓を全開にする</p>	
<p>5</p> <p>燃料電池ユニットのガス栓と貯湯ユニットのガス栓を全開にする</p>	
<p>6</p> <p>燃料電池ユニット専用のブレーカーと、貯湯ユニットの電源（ブレーカーまたは電源プラグ）を「入」にする</p>	
<p>7</p> <p>発電モードの「発電切」を確認する（☞ P67）</p>	
<p>8</p> <p>【貯湯ユニットの水はりをする】</p> <p>① 浴槽の排水栓が開いていることを確認する</p> <p>② すべての暖房運転が「切」であることを確認する</p> <p>③ 給湯・ふろ切/入 が「切」であることを確認する</p> <p>④ メニュー を押し ▽ △ で「その他設定」を選択し 確定 を押す</p> <p>⑤ ▽ △ で「機器の水はり」を選択し 確定 を押す</p> <p>⑥ 「貯湯ユニット側の水はり」が選択されていることを確認し 確定 を押す</p> <p>⑦ 「水はりをしますか。」の表示を確認し、▽ △ で「はい」を選択し 確定 を押す</p>	<p>【水はり中の表示】</p> <p>貯湯ユニット側の水はり中</p> <p>貯湯ユニット側の水はりをしています。</p> <p>中断するときは確定スイッチ</p> <p>＊浴槽の循環アダプターから水が出たり止まったりしますが、異常ではありません。</p>
<p>9</p> <p>手順 8 の⑦の操作から約 30 分以上経過後、「貯湯ユニット側の水はりをしています。」表示が消えていることを確認する（給水圧により短時間の場合もあります）</p>	
<p>10</p> <p>給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、貯湯ユニットや配管から水漏れがないかよく確認する</p>	

(つづき)

操作	お知らせ
11 【燃料電池ユニットの水はりをする】 ① 以下を確認する ＊貯湯ユニットの水はりが完了していること ＊リモコンの給湯・ふろスイッチが「切」であること ＊発電モードの「発電切」を確認する ② 貯湯ユニットのメンテナンス高温 [2]・低温 [3] を「開」にする ③ メニュー を押し ▽ △ で「その他設定」を選択し 確定 を押す ④ ▽ △ で「機器の水はり」を選択し 確定 を押す ⑤ ▽ △ で「燃料電池側の水はり」を選択し 確定 を押す ⑥ 「水はりをしますか。」の表示を確認し、 ▽ △ で「はい」を選択し 確定 を押す	【水はり中の表示】 燃料電池側の水はり中 燃料電池側の 水はりをしています。
12 手順 11 の⑥の表示が出てから約 30 分以上経過後、「燃料電池側の水はりをしています。」表示が消えていることを確認する（水はり完了）	
13 配管カバーを元どおり取り付け	
14 運転モードを「発電切」以外に設定する (P62～66, 68)	
15 ポンプの呼び水をする (P29の手順 8) ※ 通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示「543」「173」が出る場合、端末機側の運転と給湯・ふろスイッチをいったん「切」にし、貯湯ユニットの給水元栓が開いていること・すべての水抜き栓、給水水抜き栓、過圧防止安全装置、排水バルブ (P98の手順 19) が閉まっていることを確認し、電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「切」にし再度「入」にして、再使用してください。	

凍結による破損を予防する -5

凍結してお湯 (水) が出ないとき

■給湯・ふろスイッチを「切」にする

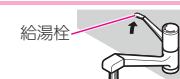


- ＊「入」にしていると燃焼する場合があります。
- ＊ 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの 給湯・ふろ切/入 を「切」にする

2 台所などの給湯栓を少し開けておく

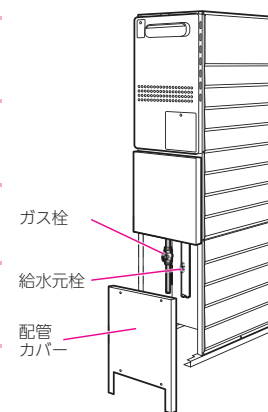
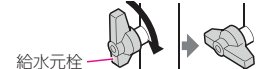


3 配管カバーのねじ (4 か所) を外し、配管カバーを開ける

4 貯湯ユニットのガス栓を閉める

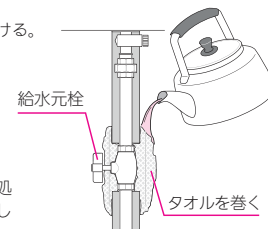


5 給水元栓を回してみても (閉めてみて) 以下の処置をする



■給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度 (約 30～40℃) のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。
注意
 - ＊熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
 - ＊機器の電気配線類にお湯がかからないように注意してください。
 - ＊ガス栓と間違えないように注意してください。
- 3) 給水元栓が回る (水が流れる音がする) ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、お買い上げの販売店またはガス事業者を確認してください。)



■給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、お買い上げの販売店またはガス事業者にご連絡ください。

6 すべての処置終了後、配管カバーを元どおり取り付け



- ＊凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください。)
- ＊機器の故障の原因となります。
- ＊給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。
- ＊この処置でガス栓を閉めている間は、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

点検・お手入れのしかた -1



注意



機器の点検・お手入れをする場合は、下記の準備をし、機器が冷えてからおこなう
貯湯槽のお湯が高温になっているので、気をつけて作業する

やけど予防のため。



【点検・お手入れ前の準備】

機器の点検・お手入れ前に、下記の手順で必ず準備をしてください。

1

発電モードを「発電切」にする (P67)



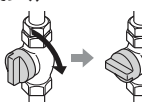
発電状態表示が停止中 () から待機中 () に変わるまでそのままにする。
(最長約 80 分かかります)

2

給湯・ふろ切/入 を「切」にする

3

貯湯ユニットのガス栓を閉める
(燃料電池ユニットのガス栓は開いたままにしておく)



* 点検・お手入れ後は、貯湯ユニットのガス栓を開け、発電モードを「自動」などにしてください。(P62 など)

点検 (日常)

チェック 排気口にスガがついていないか？

→ ついていたら、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者へご連絡ください。

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

→ 燃えやすいものを置かない。

チェック * 機器外観に異常な変色や傷はないか？
* 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？異常な振動はないか？異常な臭いはないか？
* 機器・配管から水漏れはないか？

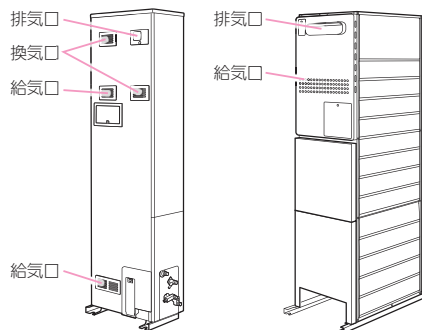
→ 現象があった場合は、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者へご連絡ください。

チェック 排気口・給気口・換気口がほこりなどでふさがっていないか？

→ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック 配線に損傷はないか？

→ ある場合には、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者へご連絡ください。



点検・お手入れのしかた -2

お手入れ (1 年に 2 ~ 3 回程度)

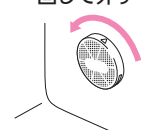
● 浴槽の循環アダプターのフィルター ●

フィルターが詰まると、お風呂の温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

* 給湯・ふろスイッチ「切」にしてからおこなってください。
フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

1

循環アダプターのフィルターを左に回して外す



(循環アダプターの形状は、異なる場合があります)

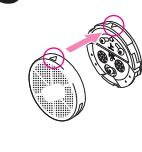
2

歯ブラシなどで水洗いする



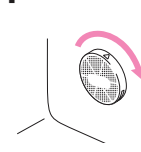
3

△同士を合わせてはめ込む



4

右に止まるまで回して固定する



● 貯湯槽 ●

準備

水道水に混じっていた泥やゴミなどが貯湯槽に沈殿していることがあるため、貯湯槽の水を入れ替え、沈殿物を流し出します。

貯湯量表示で貯湯槽のお湯の量を確認してください。

- ・ 貯湯量表示が 3,4 のとき→台所リモコンまたは浴室リモコンで給湯温度を 40℃に設定し、給湯栓を開いてお湯を出して、貯湯量表示が 2 以下になったら、給湯栓を閉じ、以下の操作をおこなう
- ・ 貯湯量表示が 2 以下のとき→以下の操作をおこなう



注意

貯湯槽のお湯が高温になっているので、気をつけて作業する

やけど予防のため。

【お湯がないときの表示例】



1

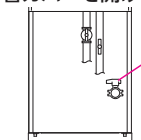
P103 の「点検・お手入れ前の準備」をおこなう

2

貯湯ユニットの電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「切」にする

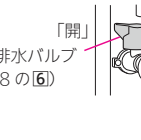
3

貯湯ユニットの配管カバーのねじ (4 か所) を外して、配管カバーを開ける



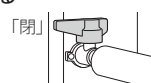
4

貯湯槽排水バルブを 90 度回して開ける



5

4 の操作から約 2 分後、貯湯槽排水バルブを 90 度回して閉める



6

配管カバーを元どおり取り付け

7

貯湯ユニットの電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「入」にする

8

P103 の「点検・お手入れ前の準備」を元に戻す

お手入れ（汚れが気になったとき）

● 機器本体 ●

＊ 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと十分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない
変形する場合があります。	
お願い	お願い
台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない	浴室リモコンに故意に水をかけない
炊飯器、電気ポットなどに注意してください。 故障の原因になります。	多量の水は故障の原因になります。

お手入れ（水の出が悪くなったとき）

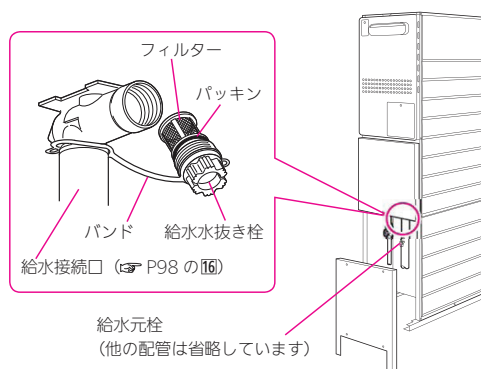
● 給水水抜き栓のフィルター ●

給水水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ＊ お湯の使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、やけど予防のため ☞ P103「点検・お手入れ前の準備」をして機器が冷えてからおこなってください。
- ＊ 水抜き栓からお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める
2. リモコンの給湯・ふろスイッチを「切」にする
3. 給湯栓を開ける
4. 給水水抜き栓を左に回して外す（※ 1）
5. 配管とつながっているバンドから外す
6. フィルター部分をブラシなどで水洗いする（※ 2）
7. 元どおりに給水水抜き栓を取り付ける
8. 給湯栓を閉める
9. 給水元栓を開け、給水水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する

（※ 1）このとき水（湯）が出るので注意してください。
（※ 2）給水水抜き栓からフィルターが外れた場合は、給水水抜き栓とフィルターとのパッキンをなくさないように注意してください。



点検のおすすめ

給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている 4～6 年に 1 回程度の点検をおすすめします。

点検は、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご相談ください。
（そのままにしておくと、故障や製品寿命に影響を及ぼすことがあります）

長期間使用しないとき

- 長期保管する場合は、以下の要領（燃料電池ユニット・貯湯ユニット共通）に従ってください。
凍結による修理は、お客さまのご負担となります。

期 間	電源	凍結のおそれ	水抜き	備 考
1 か月未満	入	無	おこなわない	—
		※有		
	切	無	不要	—
		有	要	—
1 か月以上	入	無	おこなわない	再使用時は下記「貯湯ユニットの水入れ替え方法」に従い貯湯ユニットの水を入れ替える。
		※有		
	切	有 / 無	要	—

- ＊ 水抜きをせずに凍結のおそれがある場合（※部）は、（燃料電池ユニット・貯湯ユニットとも）凍結防止運転のため、ガス栓と熱回収配管のメンテバルブを開けたままにしておいてください。

■貯湯ユニットの水入れ替え方法

＜水抜き＞

☞ P96 ～ P98 を参照し、貯湯ユニットの水抜きをおこなう。

＜水はり＞

- ① ☞ P100 を参照し、貯湯ユニットの水はりをおこなう。
- ② 以下の手順で熱回収配管を洗浄する。（下記文中の□数字は P98 のものです。）
 - 1) メンテバルブ高温 2 の水抜き栓 5 からの水を受ける平たい容器を準備する。
 - 2) メンテバルブ高温 2、メンテバルブ低温 3 を開ける。
 - 3) メンテバルブ高温 2 の水抜き栓 5 を 1.5 回転程度緩めて連続的に通水する。（1 分以上）
 - 4) 水抜き栓 5 を閉めて、水を止める。

- システムが正常に動作しない場合がありますので、保管期間は 1 年以内としてください。
再使用するまでの期間が 1 年を超えた場合は、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者に連絡してください。

定期メンテナンス、総点検停止と動作停止について

- ＊燃料電池ユニットは機器の性能を維持するために、約 2.5 年毎（運転パターンの違いによって異なります）の定期メンテナンスが必要です。

＊システムの通電開始から 10 年に到達すると燃料電池ユニット、貯湯ユニット共に総点検停止します。（給湯・暖房・ふろも使用できなくなります。）

＊故障表示などで定期メンテナンスと総点検停止の時期をお知らせします。
- ＊停止時期に到達すると機器は自動的に停止しますので事前にお買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご相談ください。

＊時計設定を大幅に間違えた場合や長時間の停電が発生した場合、総点検停止の時期が短くなる可能性があります。

＊総点検停止と動作停止時にはすべてのリモコンキーは操作を受け付けなくなります。（下表参照）

<イメージ図>

お知らせ	リモコン表示のタイミング	故障表示	お知らせ内容	処 置
定期メンテナンスのお知らせ	定期メンテナンスの1か月前	※1 確定スイッチを押すと表示されます。	約 2.5 年毎の定期メンテナンス1か月前のお知らせです。表示されても機器の動作は継続します。	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡して1か月以内に定期メンテナンスを受けてください。
定期メンテナンス停止	約 2.5 年毎	05F0 D1F0	定期メンテナンスを受けていない場合は燃料電池ユニットの動作を停止します。（給湯・暖房・ふろは継続使用が可能です。）	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡してください。
総点検停止のお知らせ	停止の約6か月前	※1 (0690)	耐用年数 10 年に達する6か月前のお知らせです。途中経過は発電ナビでも確認できます。（P79）	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡して総点検停止までに事前にご相談ください。
総点検停止	燃料電池ユニットの耐用年数に到達した場合	079	耐用年数 10 年に到達しましたので総点検停止しました。	※2 停止までの残日数を表示します。約2週間前になると「総点検停止まで間近です」と表示します。
動作停止のお知らせ	停止の約6か月前	※1 (0890)	累積通電期間が 19 年 6 か月に到達した時点で表示されます。6 か月後にシステムは完全に動作停止します。	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡して動作停止までに事前にご相談ください。
動作停止	20 年	099	累積通電期間が 20 年に到達しましたのでシステムは完全に動作停止しました。以後はメンテナンスをしても継続使用はできません。	※3 停止までの残日数を表示します。約2週間前になると「動作停止まで間近です」と表示します。

＊総点検停止後は機器の買い替えをおすすめします。

＊総点検停止後も継続使用を希望される場合は総点検が必要です。お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡してください。

＊総点検以降も定期メンテナンスが必要です。

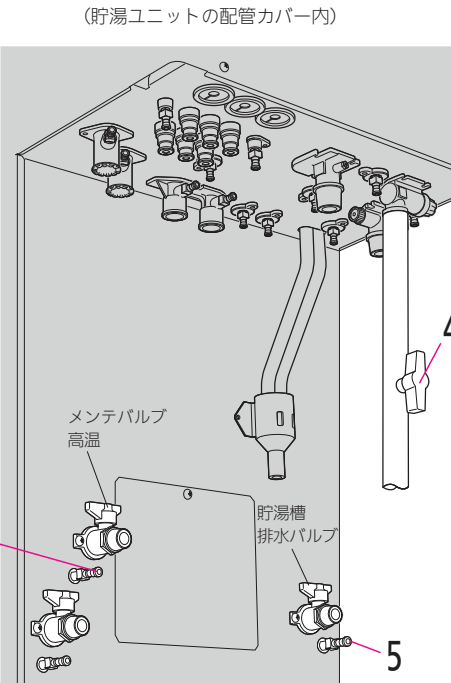
＊総点検および総点検以降の定期メンテナンスにかかる費用は、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にお問い合わせください。

災害時などに貯湯槽からお湯（水）を取り出す

- 断水時や災害時に、貯湯槽のお湯（水）を取り出して雑用水として利用することができます。
- お湯（水）を取り出す際には熱に強い容器を使用してください。（ガラス容器などは熱により割れることがあります。）

- 1 発電モードを「発電切」にする
(P67)
- 2 停止中表示 (P79) から待機中表示 (P80) に変わるまでそのままにする（最長約 80 分かかります）
- 3 貯湯ユニットの電源（ブレーカーまたは電源プラグ）を「切」にする
- 4 給水元栓を閉める
- 5 貯湯槽排水バルブの下の水抜き栓を左に回して開ける
- 6 メンテバルブ高温の下の水抜き栓を左に回して開けると、貯湯槽排水バルブの下の水抜き栓から貯湯槽のお湯（水）が出ます
- 警告**
接触禁止

お湯に触れない
（やけどの原因になります。）



＊再使用する時は P100 の手順に従って必ず水はりをおこなってください。

停電や断水のときは

		停 電	断 水	ガスの供給停止		
給湯・シャワー	停電時	・運転は停止しますが、水は出続けます。 ・給湯栓を閉じてください。	断水時	・運転は停止します。 ・故障表示「260」が点滅することがあります。 ・給湯栓を閉じてください。 ・給湯・ふろスイッチを「切」にしてください。	供給停止時	・運転は停止しますが、水は出続けます。 ・給湯栓を閉じてください。 ・故障表示が点滅することがあります。
	再通電後	・使い方（☞ P31）によりご使用ください。	再通水後	・給湯・ふろスイッチを「切」にしたまま給水栓を開けて汚れた水を十分流してからお使いください。	供給再開後	・使い方（☞ P31）によりご使用ください。
ふろお湯はり	停電時	・運転は停止します。	断水時	・運転が停止することがあります。 その場合は故障表示が点滅します。 ・給湯・ふろスイッチを「切」にしてください。	供給停止時	・運転は停止しますが、水は出続けます。 ・  を「切」にしてください。 ・故障表示が点滅することがあります。
	再通電後	・使い方（☞ P34）によりご使用ください。	再通水後	・給湯・ふろスイッチを「切」にしたまま給水栓を開けて汚れた水を十分流してからお使いください。	供給再開後	・使い方（☞ P34）によりご使用ください。
ふろ追いだし	停電時	・運転は停止します。	断水時	・運転が停止することがあります。 その場合は故障表示が点滅します。 ・給湯・ふろスイッチを「切」にしてください。	供給停止時	・運転は停止します。 ・故障表示が点滅することがあります。
	再通電後	・使い方（☞ P39）によりご使用ください。	再通水後	・使い方（☞ P39）によりご使用ください。	供給再開後	・使い方（☞ P39）によりご使用ください。
暖房	停電時	・運転は停止します。 ・すべての端末機の運転スイッチを「切」にしてください。	断水時	・通常は、正常運転します。 ・故障表示「260」が点滅する場合があります。 その場合は、再通水後、リモコンの給湯・ふろスイッチを「切」にし再度「入」にして、再使用してください。	供給停止時	・運転は停止します。 ・すべての端末機の運転スイッチを「切」にしてください。 ・故障表示が点滅することがあります。
	再通電後	・使い方（☞ P44）によりご使用ください。			供給再開後	・使い方（☞ P44）によりご使用ください。
燃料電池ユニット	停電時	・運転は停止します。	断水時	・「発電設定」で「発電切」に設定してください。（☞ P67）再通水後は「自動発電」などに戻してください。（☞ P62 など） ・故障表示が出て運転を停止する場合があります。 お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。	供給停止時	・故障表示が出て運転を停止します。
	再通電後	・自動的に安全を確認し、運転を再開します。			供給再開後	・故障・異常かな？の故障表示「A8F0」の処置方法によりご使用ください。（☞ P119）
工事などによる計画的な停電、断水、ガス供給停止が事前にわかっている場合は故障の原因となるため 最低 80 分前 に「発電設定」で「発電切」に設定してください。（☞ P67） 供給再開後、「発電設定」で発電モードを「自動発電」などに戻してください。（☞ P62 など）						

故障・異常かな?と思ったら-1

こんなときは	原 因	対 策
発電開始までに時間がかかる	発電を開始するための準備に約 1 時間程度かかります。(P60)	異常ではありません。
いつまでたっても発電しない	ご家庭のお湯使用状況、電気使用状況を予測し最適な運転をおこなうために発電しない場合があります。(P6)	
	貯湯量表示が全日盛表示の時は発電しません。	
	発電モードを「発電切」に設定している。	P67
	契約アンペアの設定が実際の値より低めに設定されていると発電しにくい場合があります。	P70
	保護動作により機器が判断して発電しない場合があります。	P114
発電電力が小さい	発電電力は最大 0.75 kW までです。(P123)	異常ではありません。
	長年のご使用に伴い、発電電力が低下する可能性があります。	
	ご家庭の使用電力が急に変化した場合など、発電電力が一時的に小さくなる場合があります。	
発電が一時停止する	機器が判断して発電を停止しますが、自動復帰します。	
「発電切」に設定したのに、発電停止完了までに時間がかかる	「発電切」による停止が完了するまで、約 80 分程度かかります。	
排気口から湯気が出る	冬場の特に寒いときは、排気ガス中の水蒸気が結露し、白い湯気が出る場合があります。	
外装板が熱い	運転中は熱くなるときがあります。	
お湯も電気も使っていないのに、たまに音がする	燃料電池ユニットの中の状態を正常に保つための保護動作です。	
お湯も電気も使っていないのに、勝手に動いている	ご家庭のお湯使用状況、電気使用状況を学習機能によって、機器が最適な運転を判断し動くことがあります。(P64 ~ 65)	
	より安心してお湯を使っていただくために、機器が判断し動くことがあります。	
冬場に勝手に動いている	凍結を防止するための動作です。(P94 ~ 101)	
キーンという音がする	起動時、停止時に冷却用のファンが回っている音です。	
オーバーフロー管から定期的に水が出る	発電時に水が生じるため、定期的に排出するためです。	
停電した後に勝手に動いている	停電から復帰するための動作です。	
寒いときに排気口から水が垂れる	特に寒いときは、水蒸気が結露し、水が垂れることがあります。	
発電予報どおりに発電しない	発電予報は、日々のお湯の使用状況を学習して、最も省エネになる時間帯を予測して目安を表示したものです。 お湯の使用が少ない場合など発電しないことがあります。	
貯湯槽にお湯がたまっていけない (少ない)	暖房の使用状況によっては、暖房に発電と共に発生する熱が利用される量が多いため、貯湯槽のお湯のたまりかたが遅いことがあります。	
	システムは、ご家庭の需要を学習し、1 日の中で最も省エネになる時間帯に発電します。1 日の発電時間の制限や電気やお湯の使用量により、発電量やお湯のたまり具合が変化します。	
	冬場など水温が低いときは、貯湯槽のお湯のたまりかたが遅いことがあります。	
発電開始・停止時にカチカチと音がする	電磁弁が開閉している音です。	
手動発電なのに貯湯槽がお湯で満たされない	保護動作などにより機器が判断し、発電を停止する場合があります。(P114)	
	家庭内使用電力が小さいため、発電電力が低く、お湯がたまらないこともあります。	

こんなときは	原因	対策
給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。(P22)	ガス栓・給水元栓を全開にする。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が十分開いていない。(P22)	給湯栓を十分に開ける。
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断している。	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者に連絡をする。
	給水水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	P105
	凍結している。	P102
給湯・ふろスイッチが「切」になっている。(P24, 26)	給湯・ふろスイッチが「入」になっている。	給湯・ふろスイッチを「入」にする。
お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。(P22)	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。(P22)	ガス栓・給水元栓を全開にする。
	給湯温度の設定が合っていない。	P32
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	異常ではありません。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。(P22)	ガス栓を全開にする。
	給湯温度の設定があていない。	P32
	【その他設定で『お湯を使ったときのお湯はりの一時中断』を「切」にした場合 (P90)】	異常ではありません。
	お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) *リモコンの表示はそのままです。 ＜例：給湯温度の設定 60℃→お湯の温度 40℃＞	
給湯栓を絞ると水になった	バックアップ熱源機で給湯しているとき、給湯栓から流れるお湯の量が 1 分間に約 3.5 L 以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替する。(P33)
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。
お湯・シャワー使用時に冷水が出る	高水圧地区などで混合水栓の逆止弁動作不全などにより混合水栓の給水側から給湯側に逆流する場合があります。	混合水栓のメーカーにお問い合わせください。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

こんなときは	原因	対策
お湯・シャワー 給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動をすると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。	異常ではありません。いずれもしばらくすると安定します。
	【その他設定で『お湯を使ったときのお湯はりの一時中断』を「切」にした場合 (P90)】 お湯の出が悪くなる場合があります。	異常ではありません。
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。	
音声とメロディーで「お湯はりが終わりました。お湯を止めてください。」と案内される	システム設置時にふろ機能を無効にされたお客さまの場合は給湯栓を開け続けて約 180 L 出湯すると音声案内されます。	給湯栓を閉める。
設定したふろ温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	異常ではありません。
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯が熱い	ふろ温度の設定があていない。	P37
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P104
	浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。	確実に取り付ける。 P104
設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない	ふろ湯量の設定があていない。	P38
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P104
	沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれる場合があります。	異常ではありません。
浴槽の循環アダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がある	おふろの配管などにたまった空気が出る音です。	
お湯はりの初めに水が出る	水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。	
ふろ自動が途中で停止した	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。 そのため、ふろ自動が途中で停止します。	異常ではありません。その他設定で『お湯を使ったときのお湯はりの一時中断』を「切」に変更して、中断しないようにする。 P90
ふろ自動や追いだきを始めると濁ったお湯が出る	ふろ配管洗浄をしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。	P54, 55

(つづく)

(つづき)

こんなときは	原因	対策
ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなります。	異常ではありません。 その他設定で『お湯を使ったときのお湯はりの一時中断』を「切」に変更して、中断しないようにする。 P90
	暖房と追いだき（またはふろ自動による沸かし直し）を同時に使うと、追いだき能力が下がることがあるため、沸き上がりが遅くなる場合があります。	いずれかの使用をやめると改善します。
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	異常ではありません。
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯（水）が出る	凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。	
	浴槽のお湯（水）を排水中、ふろ配管洗浄がはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。	P54
浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する	暖房と追いだき（またはふろ自動による沸かし直し）を同時に使うと追いだき能力が下がることがあるため、起こる場合があります。	いずれかの使用をやめると改善します。
追いだきができない 追いだきが途中で停止した	浴槽の循環アダプター上部より 5 cm 以上、お湯（水）が入っていない。	確認する。
	ポンプの呼び水をしていない。	P29 の手順 8
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P104
	断水している。（断水して故障表示 [260] が点滅しているときは、浴槽にためていた残り湯の追いだきはできません。）	復旧を待つ。
ふろ配管自動洗浄がはたらかない	ふろ配管自動洗浄の内容を再確認のうえ、操作する。	P54
	停電した。（停電後は、ふろ配管自動洗浄ははたらきません。）	異常ではありません。
	その他設定で『ふろ配管自動洗浄』が「しない」になっている。	「常時する」か「給湯・ふろ入時する」にする。 P89
追いだきしないのに浴槽の水があたたかくなる	暖房使用中に、ふろ配管の凍結予防（ポンプ運転）がはたらくと、浴槽の水があたたかくなることがあります。	異常ではありません。

おふろ

故障・異常かな？と思ったら -3

こんなときは	原因	対策
給湯・ふろランプが点灯しない	停電している。	復旧を待つ。
	電源プラグが抜けている。	電源プラグの確認を。
時計表示が「--:--」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「--:--」になる場合があります。	時計をあわせ直す。 P30
リモコンの表示が自動消灯にならない	その他設定で表示の自動消灯が「切」になっている。	P86
	給湯温度を 50℃、55℃、60℃に設定している場合は、表示の自動消灯はしません。	異常ではありません。
	ふろ自動ランプ点灯中は、表示の自動消灯はしません。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約 30 分たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の自動消灯を中断します。
	落雷などでリモコンが一時的に消灯することがあります。	異常ではありません。
リモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない	表示の節電中は、1 回押すと表示の節電設定（自動消灯）を中断します。1 回押した時点で機能がはたらくスイッチと、2 回押すと機能がはたらくスイッチがあります。	1 回押して機能がはたらくスイッチ P10 2 回押して機能がはたらくスイッチ：上記以外
お湯を使用していないのに燃焼表示が点灯する	マイコンメーターがガスを遮断するのを防止する場合や燃料電池ユニットの起動開始時など、バックアップ熱源機が自動的に燃焼する場合があります。	異常ではありません。
貯湯槽にお湯がたまっているのにお湯を使用したときに燃焼表示が点灯する	給湯温度が高めのときや、貯湯槽へのお湯のたまり具合によって、バックアップ熱源機が燃焼することがあります。	
発電ナビのグラフのレンジが最適に表示されない	停電などが生じた場合は、そのときだけ最適に表示されない場合があります。	
浴室暖房の設定画面が表示されない	電源投入後約 15 分間表示されないことがあります。	異常ではありません。 （所定時間待つ。）
F ネットアダプターを接続しているのに日時設定メニューが表示される	電源投入後約 10 分間表示されることがあります。	
貯湯量表示がなかなか全日盛り表示にならず、お湯のたまるのが遅い	電気の使用量が少なくそれに伴って発生するお湯の量も少なく、なかなかお湯がたまらないことがあります。	異常ではありません。
発電モード表示で「保護動作中」が表示されている	一定時間お湯を使用していない。	異常ではありません。 （貯湯槽のお湯をあたため直すまで待ってください。）
	家庭の電気使用量が多く、ブレーカーの遮断を回避しているために表示しています。	契約アンペア設定が電力会社の契約 A 容量とあっていますか（あっていなければ P70 を参照して変更してください。） 頻発するようであればブレーカーを容量の大きいものに交換してください。
	運転可能温度を超えている。	異常ではありません。 （温度が下がるのを待ってください。）
	1 日 1 回の発電後、4 時間の停止時間があります。	異常ではありません。 （4 時間経過するのを待ってください。）

リモコン

(つづく)

(つづき)

	こんなときは	原 因	対 策
リモコン	リモコンが勝手に点灯する	自動配管洗浄やふる凍結予防運転中は点灯して案内表示が出ます。	異常ではありません。
	リモコンが操作できない	誤操作防止のロックがかかっている。	ロックを解除してください。 P93
通話・おぶろのモニター	通話が途切れる 通話ができない	マイクに水滴がついていると、音を拾うことができず、通話が中断する場合があります。	リモコンに付着した水滴を取り除く。
		リモコンから 25 cm 以内に物を置くと、通話が途切れることがあります。	リモコンの周囲 25 cm 以上離す。
		機器の設置状況や使用環境などによって起こることがあります。	異常ではありません。
	相手の声が聞こえているが返答がない 相手の声が聞こえにくい	こちらが話す声よりも相手の周りの音が大きい、または相手が話す声よりもこちらの周りの音が大きいからです。	シャワーを止める、テレビの音量を下げるなどして雑音をなくす。または、リモコンに近づいて話す。
	キーンなどの大きな音がる	浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング（キーンなどの大きな音がる現象）を起こすことがあります。	音量、モニター音量を下げて使用してみる。直らない場合は、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご相談を。
	「ブッ」という音がる	本体とリモコンが通信しているときに、音がるすることがあります。	異常ではありません。
	浴室でかけているラジオや音楽などの音が、台所リモコンで途切れて聞こえる	シャワーの音や、浴室でかけているラジオ・音楽の音などを小さくすることで、人の声を聞きやすくするしくみになっています。	異常ではありません。
音声	通話中、ラジオ放送が聞こえる	ラジオの送信所が数 km 以内にある場合、ラジオ放送が聞こえることがあります。	異常ではありません。
	音声案内をしない	通話中は音声案内をおこないません。	通話を終了してください。 (P56)
		音声案内を「切」にしている。	リモコンの音声案内 (P86) で「音声とメロディーで案内」を選ぶ。
	音声が小さくなった (浴室リモコン)	案内音量の設定が低い。	案内音量の設定を高くしてください。(P86)
		スピーカー部に水がたまっている。	水をふき取ってください。

故障・異常かな？と思ったら -4

	こんなときは	原 因	対 策
暖房	床面がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。 (目安：1 時間程度)	異常ではありません。
		暖房と追いだき（またはふる自動による沸かし直し）を同時に使用すると暖房能力が下がることがあるため、あたたかくなるまでの時間が長くなる場合があります。	いずれかの使用をやめると改善します。
	床面のあたたかさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。	異常ではありません。
	床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった	床暖房し始めは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。	いずれかの使用をやめると改善します。
	床暖房中に音がる	暖房と追いだき（またはふる自動による沸かし直し）を同時に使用すると暖房能力が下がることがあるため、床面の温度が下がる場合があります。	
		床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。	異常ではありません。
	床暖房を使用していないのに床があたたまることもある	床暖房回路内にたまった空気を抜くために、約 1 か月ごとにポンプが作動します。また、気温が低くなると凍結予防のためにポンプが作動します。このときに他の暖房端末（浴室暖房など）を使用していると、床の温度が一時的に多少上昇する可能性があります。	
	床面の足触りが場所によって異なる	温水配管やその接続部などがあるため、床面の足触りが周囲と異なる場合があります。	
	床面に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを 2 枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。	
	床面の継ぎ目にすき間がある	暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。	
	床面が変色した	床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。	カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。
	浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする 浴室暖房をしても浴室がなかなかあたたまらない	暖房と追いだき（またはふる自動による沸かし直し）を同時に使用すると暖房能力が下がることがあるため、起こる場合があります。	いずれかの使用をやめると改善します。

こんなときは	原因	対策
排気口から湯気が出る	バックアップ熱源機で熱を回収された燃焼ガスは、熱を奪われるため温度が低く、また多くの水分を含んでいます。このため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。	異常ではありません。
ドレン配管から頻繁に排水する	機器内に発生した結露水をドレン配管から排出します。(最大 100 ml/ 分程度) また、貯湯槽内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分排水配管先から出ますが、沸き上がると止まります。	
運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。(P22)	ガス栓・給水元栓を全開にする。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が十分開いていない。(P22)	給湯栓を十分に開ける。
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断している。	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者に連絡をする。
運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音（ブーン）がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
給湯・ふろスイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音（クックッ、クー）がする		
ポンプの回転音（ウーン）がする	追いつき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	ふろ予約時、予約時刻の約 1～2 時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のためにポンプを作動させます。	
	長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときには支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。(約 1 か月ごと)	
過圧防止安全装置（水抜き栓）から、お湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置（水抜き栓）から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分（湯あか）により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。

こんな表示が出たら

- 不具合が生じたとき、右に示すように故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。



(リモコン表示例)

故障表示	原因	処置
002	初めてふろ自動をするとき、浴槽に試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えますので、次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなってください。 (それ以降は残り湯があってもふろ自動ができます)
009	水抜き後に水をせき止めに使用したため	P100「再使用のとき」の手順で水をせき止めてください。
011	給湯を連続 60 分以上運転したため	給湯栓を閉め、給湯・ふろスイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
012	追いつきを連続 90 分以上運転したため	給湯・ふろスイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受けてください。
032	浴槽の排水栓の閉め忘れ	浴槽の排水栓を閉め、再操作をして故障表示が出なければ正常です。
※(0690)	総点検時期のお知らせです	
079	総点検未実施による停止です	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。(P107)
※(0890)	動作停止時期のお知らせです	
099	動作停止しました	
101	給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
103	給湯側の点火エラーが生じたため	給湯・ふろスイッチを「切」にし、P119 の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。その後給湯・ふろスイッチ「入」にし、給湯栓を開いて故障表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	給湯・ふろスイッチを「切」にし、P119 の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。その後給湯・ふろスイッチと端末機側の運転を「入」にして暖房運転をし、故障表示が出なければ正常です。
113	暖房側の点火エラーが生じたため	給湯・ふろスイッチをいったん「切」にし、P119 の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。その後給湯・ふろスイッチを「入」にして、再度「入」にして、給湯栓をもっと開けて使用してください。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりました	給湯栓を閉め、給湯・ふろスイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開けて使用してください。
173	バックアップ熱源機の暖房回路の漏水検知（少量）が動作したため	P101 の手順 15 の※
260	断水などで水が通っていないため	給水元栓が開いているかを確認してください。いったん給湯・ふろスイッチを「切」にし、給水栓を開けて汚れた水を十分流した後、給湯・ふろスイッチを「入」にします。
290	バックアップ熱源機の中和器の詰まり	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。
543	バックアップ熱源機の暖房回路の漏水検知（多量）が動作したため	P101 の手順 15 の※

(つづき)

	故障表示	原 因	処 置
貯湯ユニット	562	断水などで水が通っていないため（ふろ自動、追いだし、たし湯、たし水の時）	給水元栓が開いているかを確認してください。いったん給湯・ふろスイッチを「切」にし、給水栓を開けて汚れた水を十分流した後、給湯・ふろスイッチを「入」にします。
	632	おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯（水）が足りない	給湯・ふろスイッチをいったん「切」にして再び「入」にし、浴槽のお湯（水）を循環アダプターの上部より5 cm 以上入れてからおふろの追いだしをしてください。
		循環アダプターのフィルター詰まり、または、フィルターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、フィルターが正常に取り付けられているか確認して、給湯・ふろスイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
	901 903	本体の燃焼に異常が生じたため	給湯・ふろスイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてもリセットできない、またはリセットしてもたびたび故障表示が出る場合は、修理を依頼してください。
	920	バックアップ熱源機の中和器の交換が必要です（中和器の寿命です）	しばらくは機器を使用できますが、能力が低下することがあります。お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。
	930	バックアップ熱源機の中和器の交換が必要です（中和器の寿命です）	機器が使用できません。お買い上げ販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。
燃料電池ユニット	991 993	本体の燃焼に異常が生じたため	機器が使用できません。お買い上げ販売店、メンテナンス店、またはガス事業者に修理を依頼してください。
	02 F0 02 F1 02 F2	水はり忘れまたは水抜き栓の閉め忘れまたは水抜き栓の開け忘れです。	給湯・ふろスイッチを「入」「切」してP99の手順21または、P101の手順11を参照し、実施してください。
		水はりが完了していない状態で「発電切」以外の発電モードを選択したため	いったん「発電切」を選択し、P100, 101を参照し、貯湯ユニットおよび燃料電池ユニットの水はりを完了してから「発電切」以外の発電モードを選択してください。（☞ P62～66, P68）
	※(04 F0) ※(D0 F0)	定期メンテナンス時期のお知らせです。	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。（☞ P107）
	05 F0 D1 F0	定期メンテナンスが必要です。	お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。（☞ P107）（燃料電池ユニットは停止しています。）
	A8 F0	燃料電池ユニットのガス栓が閉まっています（地震でマイコンメーターがガス遮断している場合もあります）	1. ガス栓を開けてください。 （マイコンメーターのガス遮断解除方法はマイコンメーターの取扱説明書に従ってください） 2. 給湯・ふろスイッチを「切」にし、画面が消えてから再度「入」にしてください。
	その他、表示の下2桁にFがつく場合 ○○ F○	燃料電池ユニットに不具合が生じたため	燃料電池ユニット以外は使用可能ですが、燃料電池ユニットは点検が必要です。お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者へご連絡ください。

※ 確定スイッチを押すと表示されます。

● 111, 113 表示時の確認事項

貯湯ユニットのガス栓が開いているか	▶ 開いていなければ、全開にしてください。
ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していないか	▶ 遮断していたら、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。

● 以下の場合は、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください ●

* 前記以外の表示が出るとき

* 前記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき

* その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

「故障・異常かな?と思ったら」(☞ P110～117)、「こんな表示が出たら」(☞ P118～119)を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

品名 ユニットの本体ラベルに記載しています。

異常の状況 故障表示など、できるだけ詳しく

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器（銘板）に表示してあるガスの種類・電源（電圧・周波数）が移設先と合っているか必ずご確認いただき、必ずお買い上げの販売店、メンテナンス店、またはガス事業者にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へは移設できません。

リモコン音声一覧

操作の一例を記載しています。

操作	スイッチ	条件など	音声（抜粋）
給湯・ふろスイッチを「入」にする	 「入」	給湯温度 50℃、55℃、60℃のとき	（ピピピ）蛇口、シャワーから、熱いお湯が出ます。ご注意ください。
お湯の温度を調整する	 で温度調節	給湯温度 50℃、55℃、60℃に調節	（ピピピ）蛇口、シャワーから、熱いお湯が出ます。ご注意ください。
	 「入」または「切」	優先切替後、給湯温度が 50℃、55℃、60℃になったとき	（ピピピ）蛇口、シャワーから、熱いお湯が出ます。ご注意ください。
お風呂にお湯はりする < ふろ自動 >	 「入」		お湯はりをします。 浴槽の栓は閉まっていますか。
		お湯はり完了に近づくと	♪～もうすぐお風呂が沸きます。
		お湯はり完了に近づくと	♪～お風呂が沸きました。
【浴室リモコン】 ぬるいお風呂のお湯を 沸かす < 追いだき >	 「入」		追いだきをします。
【浴室リモコン】 お風呂にお湯をたして ふやす < たし湯 >	 「入」		お湯を足します。
通話する	 「入」		♪～

工場出荷時の設定一覧

項目	初期設定	「その他設定」（P86～93）の項目	初期設定
時計表示（未設定時）	—:—	リモコンの音声案内	音声とメモ ディーで案内★
給湯温度	40℃	リモコンの案内音量 （操作音、音声案内、通話の呼び出し音）	2★
ふろ温度	40℃	表示の節電設定（自動消灯）	切★
ふろ湯量	6	エネルギー設定	電気 料金・目標 料金設定（1 kWh あたり） 目標値 0 円 目標値 設定なし
たし湯量	20 L		
たし水量	10 L		ガス 料金・目標 料金設定（1 m ³ あたり） 目標値 0 円 目標値 設定なし
通話（浴室モニター）の 音量	2★		
発電モード	発電切※ ☆		水道 料金・目標 料金設定（1 m ³ あたり） 目標値 0 円 目標値 設定なし
自動発電 開始時刻	23:00 ☆		
（夜間発電禁止） 終了時刻	7:00 ☆		光熱費設定 電気を選択 ガスを選択 お湯を選択
予約発電（開始時刻）	8:00 ☆		
手動発電	切 ☆		しない
		エネルギーマーク表示	しない
		目標報知音	報知する
		契約アンペア設定	30 A ☆
		沸き上がり後の自動保温の時間	4 時間★
		ふろ配管自動洗浄	常時する
		自動たし湯設定	入★
		お湯を使ったときのお湯はり（ふろ自動・たし湯）の一時中断	する★
		追いだき操作した場合の追いだき温度	標準★

★＝ P92 「設定のリセット（全設定初期化）」で初期化できる項目
☆＝ P72 「発電設定初期化」で初期化できる項目

主な仕様 -1

・ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

共通仕様

ガスの種類		都市ガス用 13 A
電源種別	燃料電池ユニット	単相 3 線式 AC100/200 V 50/60 Hz
	貯湯ユニット	単相 2 線式 AC100 V 50/60 Hz
減圧弁設定圧力		370 kPa
ユニット間最大配管長		片道 5 m
運転制御方式		自動発電（学習予測機能付き）、予約発電、手動発電

燃料電池ユニット

品	番	191-PA01			
形	式	FC-75AR13			
設	置	方	式	屋外基礎据付（M 10 アンカーボルト 4 個）	
給	排	気	方	式	強制排気方式
外	形	寸	法	〈mm〉	高さ 1883 ×幅 315 ×奥行 480
質	量	乾 燥 質 量 〈kg〉	100		
		運 転 質 量 〈kg〉	105		
接続口径	都 市 ガ ス	R1/2			
	熱 回 収	R1/2			
	ド レ ン	R1/2			
消費電力	最 大 時 〈W〉	750			
	凍結予防運転時〈W〉	200			
	無負荷（待機）時〈W〉	10			
ガ ス 消 費 量	最 大 時 〈kW〉	1.9（LHV）			
騒 音 値	発 電 時 〈dB（A）〉	38			
	定 格 出 力 〈W〉	750			
電気出力	出 力 範 囲 〈W〉	250～750			
	熱 回 収 温 度 〈℃〉	60～65（安定時）			
熱 出 力	定格発電時出力〈W〉	940			
	出 力 範 囲 〈W〉	200～940			
効 率	発電効率（定格時）	40 % LHV 36 % HHV			
	熱回収効率（定格時）	50 % LHV 45 % HHV			
安 全 装 置	可燃ガスセンサー、CO センサー、立消え安全装置、過熱防止安全装置、過圧防止安全装置、停電時安全装置、余剰電力ヒーター過熱防止安全装置、ファン回転検知装置、誘導雷保護装置、漏電安全装置				

主な仕様 -2

・ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・ 出湯能力は湯水混合の計算値です。
ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ ガスは JIS に規定する標準ガス、標準圧力での値です。

貯湯ユニット

仕様表

品番	136-PA01	
型式	SF-GTHC2403A	
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外基礎据付（M10 アンカーボルト 4 個）
給排気方式		強制排気方式
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0 { 1.0～10.0 kgf/cm ² }
	作動水圧〈kPa〉	10 { 0.1 kgf/cm ² }
最低作動流量〈L/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ 1883 ×幅 750 ×奥行 480
質量（本体）〈kg〉		乾燥質量：125 運転質量：330
接続口径	ふろ（往き・戻り）	CCH ジョイント（QF16 ジョイント）
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り…CCH ジョイント（QF16 ジョイント） 低温往き…CH ジョイント（QF ジョイント）×6
	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R3/4
	オーバーフロー	呼び径 13
	熱回収（高温・低温）	R1/2
電気関係	排水	R1/2
	消費電力〈W〉	340/360 凍結予防運転 400
	待機時消費電力	8 W 以下
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、熱交換器漏水安全装置、立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、ファン回転検出装置、誘導雷保護装置、残火安全装置、暖房ポンプ回転検出装置、空だき安全装置、逆流防止装置、中和器詰まり検出装置、断水検出装置、負圧防止安全装置

能力表

使用ガス		1 時間当りのガス消費量（H・H）（最大消費量）〈kW〉			出湯能力（最大時）〈L/ 分〉	
		給湯暖房（ふろ）併用	給湯側	暖房（ふろ）側	水温 +25℃上昇	水温 +40℃上昇
都市ガス	13A	64.7	44.2	20.5	24	15